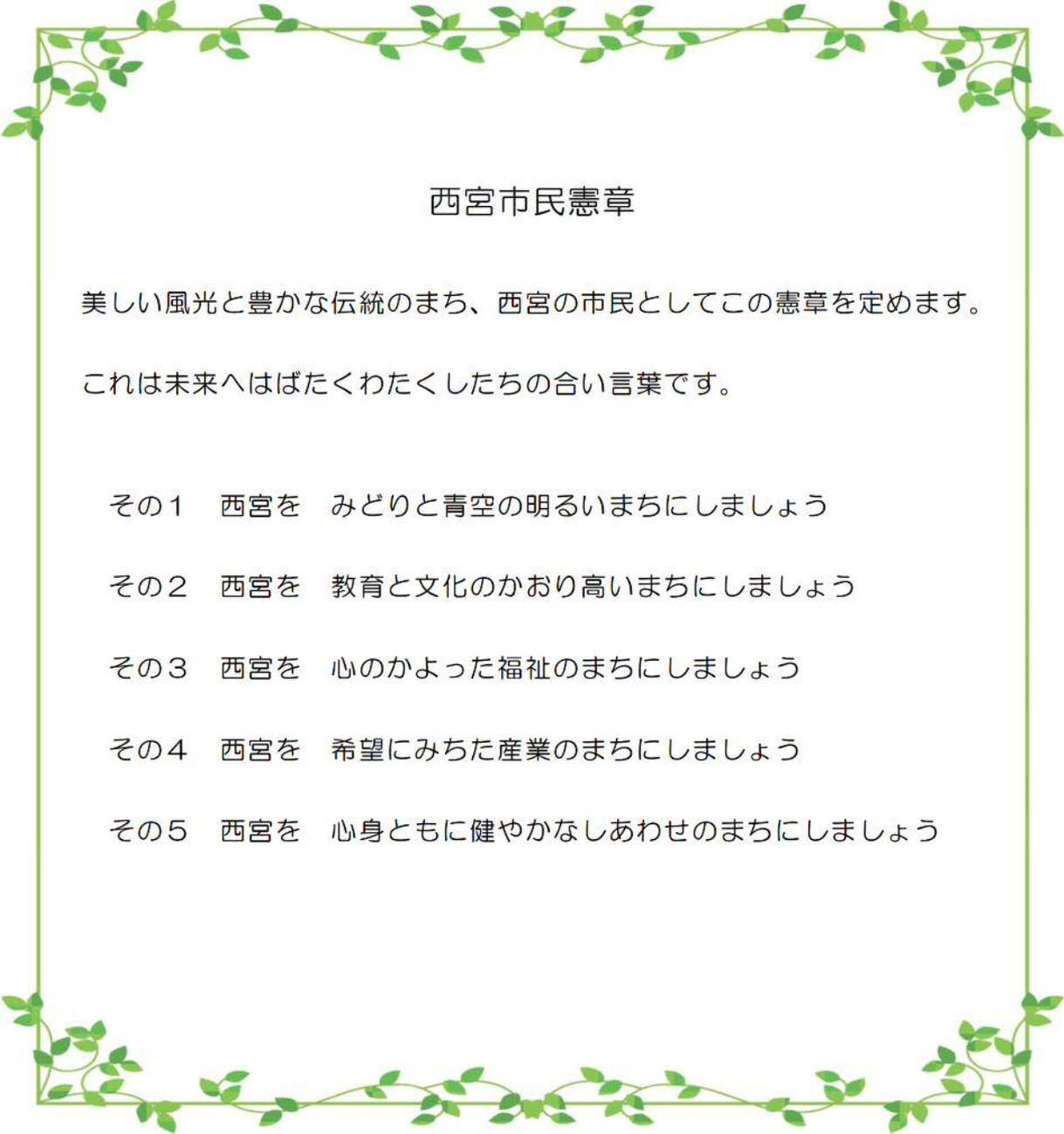


令和5年度（2023）年度

西宮市民意識調査



西宮市



西宮市民憲章

美しい風光と豊かな伝統のまち、西宮の市民としてこの憲章を定めます。

これは未来へはばたくわたくしたちの合い言葉です。

その1 西宮を みどりと青空の明るいまちにしましょう

その2 西宮を 教育と文化のかおり高いまちにしましょう

その3 西宮を 心のかよった福祉のまちにしましょう

その4 西宮を 希望にみちた産業のまちにしましょう

その5 西宮を 心身ともに健やかなしあわせのまちにしましょう

はじめに



西宮市長
石井登志郎

国内で初めて新型コロナウイルス感染症の患者が確認されてから、コロナ禍と呼ばれる期間が長く続きましたが、昨年5月に新型コロナの感染症法上の位置付けが5類に移行しました。アフターコロナの生活がはじまっておよそ9カ月が経ちましたが、コロナ禍以前の態様を取り戻したものもあれば、コロナ禍を経て変化したもの、失われてしまったもの、様々であり、我々の生活は大きな影響を受けつつも、前に前に進んでいるものと考えております。

このように生活状況が大きく変化していく中で、市民の皆様がどのようなご意見を持ち、どのような情報を求めているかを把握し、これらに的確に対応し、伝えるために情報発信すること、いわゆる「広聴」と「広報」の連携の重要性をこれまで以上に意識して市政と向き合っております。

その一例として、市政報告・広聴会ですが、昨年度はご意見を記述式でいただく手法と、現場とオンラインとのハイブリッド方式を取り入れたスタイルで実施したものを、今年度は、記述式の手法とハイブリッド方式も残しつつ、市民の皆様との対話も取り入れた、アフターコロナにあわせたスタイルで実施いたしました。

昭和29年（1954年）から継続して実施しております「市民意識調査」は、市政に対する市民の皆様のご意識や考えを把握するための重要な広聴事業のひとつです。

今年度は「西宮防災マップについて」、「防災まちづくりについて」、「参画と協働のまちづくりについて」の3テーマについて調査を実施しました。ここにまとめました調査結果から、皆様のご意識・ニーズを的確に把握し、市民満足度の高い行政運営を進めてまいります。

結びに、本調査にご協力いただきました市民の皆様、ならびに調査結果の分析をご指導いただきました関西学院大学法学部・善教将大教授、関西学院大学・森脇俊雅名誉教授をはじめ、関係者の皆様にご厚くお礼申し上げます。

令和6年（2024年）2月

目 次

I	調査の概要	1
1.	調査の目的	3
2.	調査の設計	3
(1)	調査内容	3
(2)	調査方法	4
3.	回収結果	4
II	配布・回収結果	5
III	調査の結果	13
	「西宮市防災マップ」について	15
	施策に向けての一言<「西宮市防災マップ」について>	30
	防災まちづくりについて	31
	施策に向けての一言<防災まちづくりについて>	43
	参画と協働のまちづくりについて	44
	施策に向けての一言<参画と協働のまちづくりについて>	63
IV	自由意見	65
V	使用した調査票	71

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、市政に対する市民の意識とその動向を把握するとともに、積極的に「市民の声」を聴き、今後の施策策定並びに市政運営上の基礎資料とするため、毎年実施している。

2. 調査の設計

(1) 調査内容

回答者の属性 (フェイスシート)	問1 居住するコミュニティ	問6 同居家族の構成
	問2 性別	問7 住まいの種別
	問3 年齢	問8 市内居住年数
	問4 職業	問9 現住所居住年数
	問5 同居家族の人数	問10 暮らし向き
「西宮市防災マップ」 について	問11 防災マップの認知度 問12 防災マップで見たことのある災害リスク 問13 「西宮市防災マップ」の評価 問14 「西宮市防災マップ」デジタル版の閲覧方法 問15 使いたいと思う防災マップ 問16 災害リスク以外に防災マップに必要だと思う情報	
防災まちづくり について	問17 現在の居住地を決める際、特に重視した項目 問18 災害時に備えて行っている防災対策 問19 地域の防災活動に取り組んでいるか 問20 今後の地域の防災活動に取り組んでみたいと思うか 問21 災害に強いまちづくりを行う上で特に力を入れるべき だと思う取り組み	
参画と協働の まちづくりについて	問22 自治会等の活動状況 問23 参加している自治会等の活動 問24 自治会等の活動に参加しない理由 問25 西宮市の地域コミュニティを発展させる取り組みの必要度 問26 自治会等が活動内容をSNSで発信することについての評価	
自由意見（記述式）		

※本報告書では、問11～26を分析対象とした。問1～10は「属性別回収結果」として全体値のグラフを掲載している。

(2) 調査方法

調査地域：市内全域

調査対象：令和5年（2023）年8月1日現在の住民基本台帳に登録されている18歳以上の市民（外国人住民含む）

抽出方法：系統的無作為抽出（コンピューターによる等間隔抽出）

配布数：3,500

調査方法：郵送法（調査票の配布・回収はすべて郵送による）

調査期間：令和5年（2023年）9月1日～9月30日

3. 回収結果

調査対象者数：3,500（昨年度 3,500）

回収数：1,688（昨年度 1,866）

有効回収数：1,688（昨年度 1,865）

有効回収率：48.2%（昨年度 53.3%）

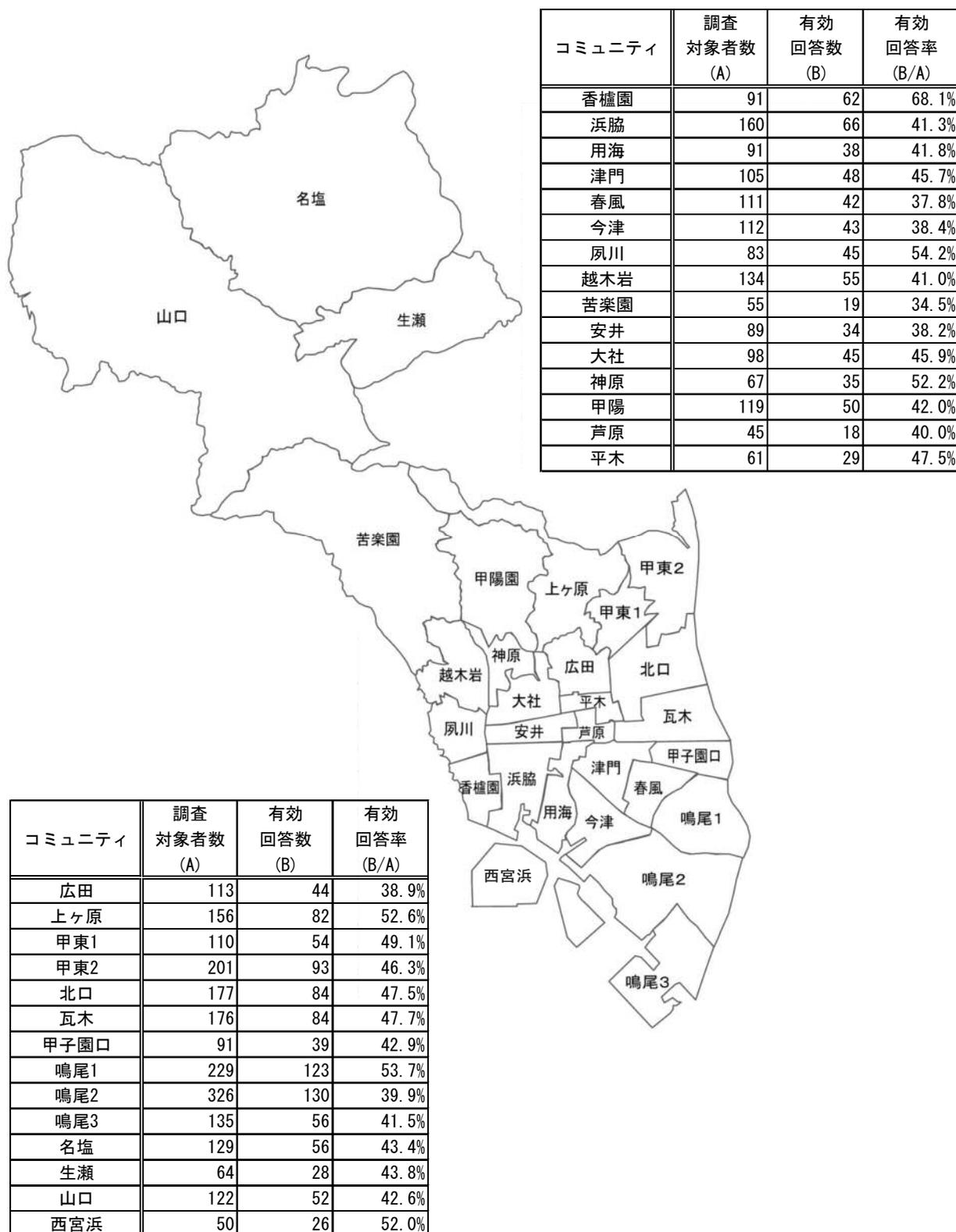
※有効回収数とは、回収数から白票などの無効票を除いた数

Ⅱ 配布・回収結果

- アンケート配布・回収結果における回答数n（number of casesの略）は、設問に対する有効回答者数を意味している。
- 各選択肢の構成比（％）は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合がある。
- 無回答・非該当を除外して集計している。

Ⅱ 配布・回収結果

■西宮市地域コミュニティ 町別エリア一覧と回収結果



※コミュニティ不明：108人

■年代別回収結果

	調査 対象者数 (A)	有効 回答数 (B)	有効 回答率 (B/A)
総数	3,500	1,688	48.2%
18～19歳	106	34	32.1%
20～29歳	409	85	20.8%
30～39歳	424	147	34.7%
40～49歳	601	262	43.6%
50～59歳	654	336	51.4%
60～69歳	477	291	61.0%
70～79歳	491	333	67.8%
80歳以上	338	193	57.1%

■性別・年代別回収結果

男性	調査 対象者数 (A)	有効 回答数 (B)	有効 回答率 (B/A)
総数	1,652	651	39.4%
18～19歳	52	15	28.8%
20～29歳	201	30	14.9%
30～39歳	215	37	17.2%
40～49歳	296	102	34.5%
50～59歳	308	132	42.9%
60～69歳	244	133	54.5%
70～79歳	214	123	57.5%
80歳以上	122	78	63.9%

女性	調査 対象者数 (A)	有効 回答数 (B)	有効 回答率 (B/A)
総数	1,848	939	50.8%
18～19歳	54	16	29.6%
20～29歳	208	48	23.1%
30～39歳	209	101	48.3%
40～49歳	305	141	46.2%
50～59歳	346	192	55.5%
60～69歳	233	143	61.4%
70～79歳	277	187	67.5%
80歳以上	216	107	49.5%

■属性別回収結果

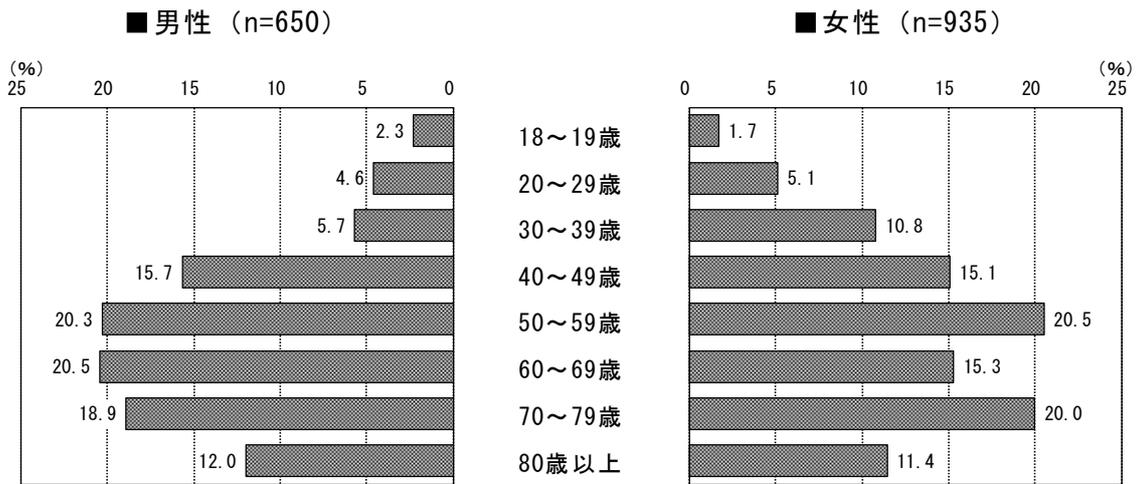
●コミュニティ (n=1,580)

コミュニティ	%
香櫨園	3.9%
浜脇	4.2%
用海	2.4%
津門	3.0%
春風	2.7%
今津	2.7%
夙川	2.8%
越木岩	3.5%
苦楽園	1.2%
安井	2.2%

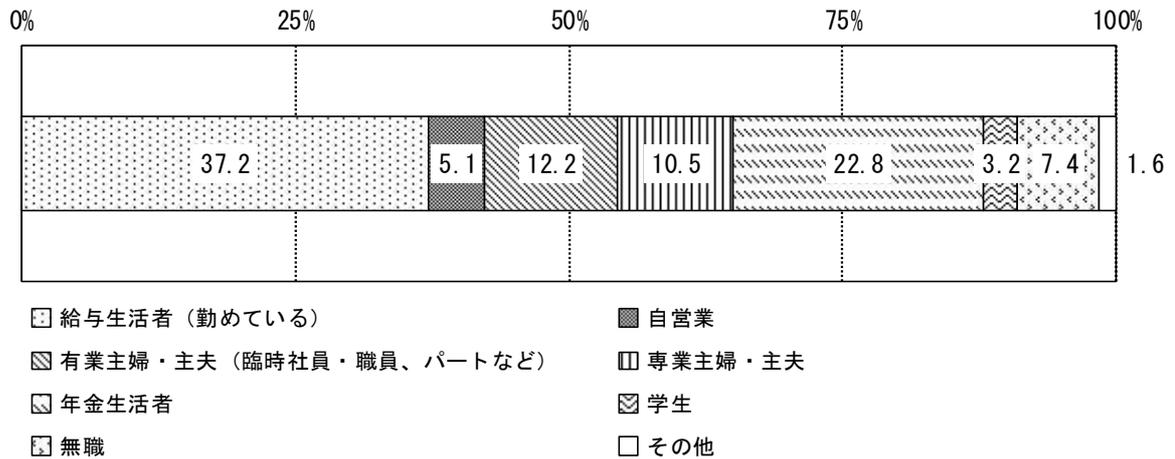
コミュニティ	%
大社	2.8%
神原	2.2%
甲陽	3.2%
芦原	1.1%
平木	1.8%
広田	2.8%
上ヶ原	5.2%
甲東1	3.4%
甲東2	5.9%
北口	5.3%

コミュニティ	%
瓦木	5.3%
甲子園口	2.5%
鳴尾1	7.8%
鳴尾2	8.2%
鳴尾3	3.5%
名塩	3.5%
生瀬	1.8%
山口	3.3%
西宮浜	1.6%
合計	100.0%

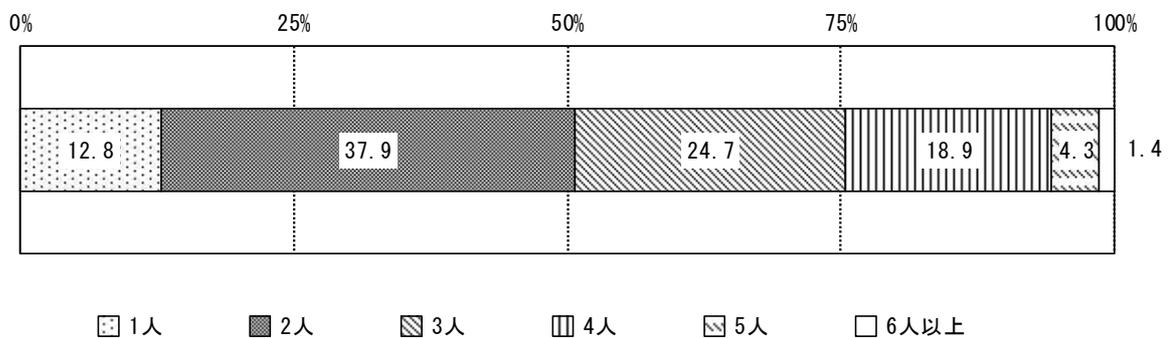
●性・年代



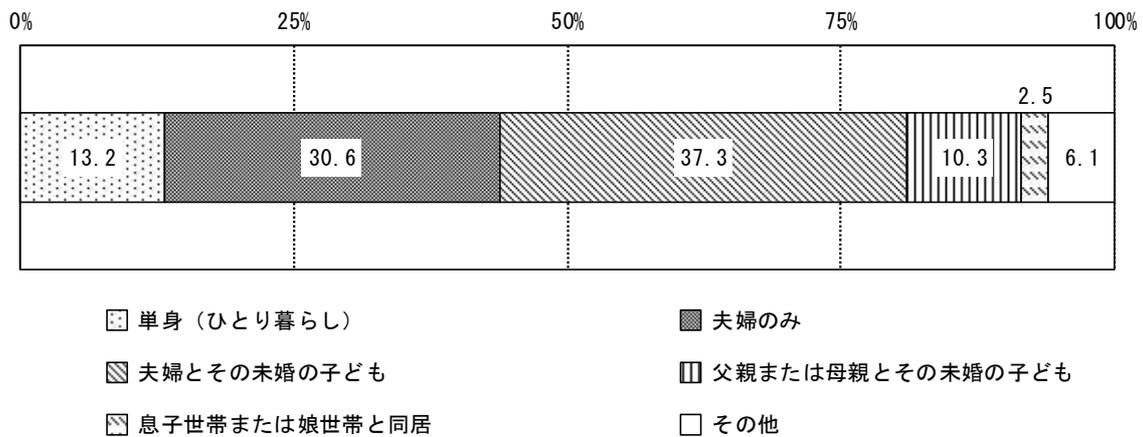
●職業 (n=1,679)



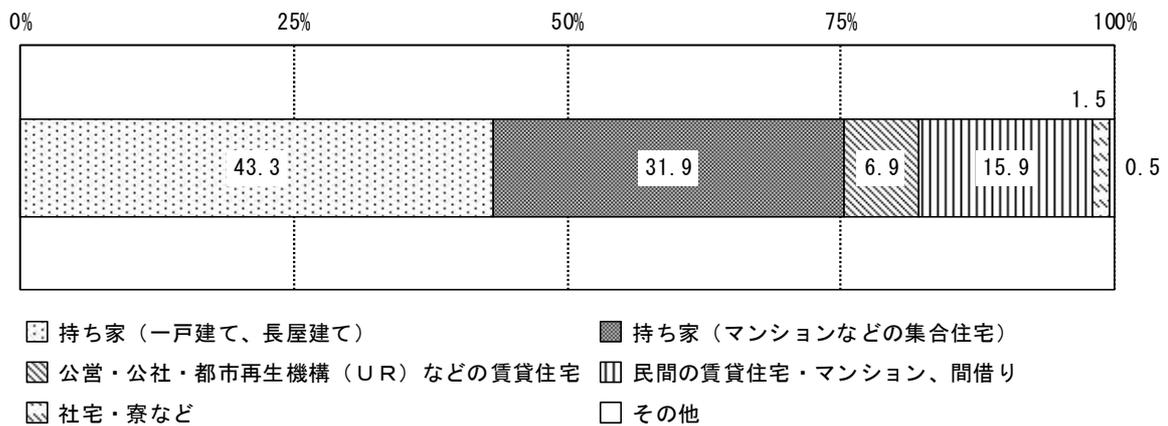
●同居家族人数 (n=1,668)



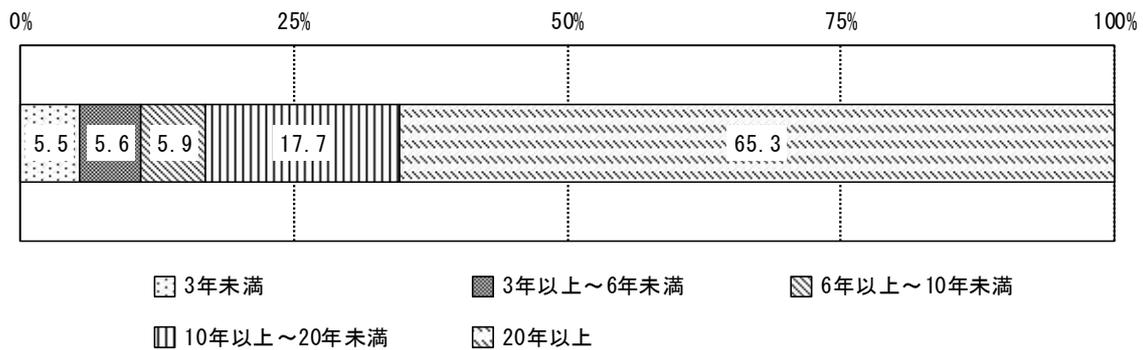
●同居家族構成 (n=1, 655)



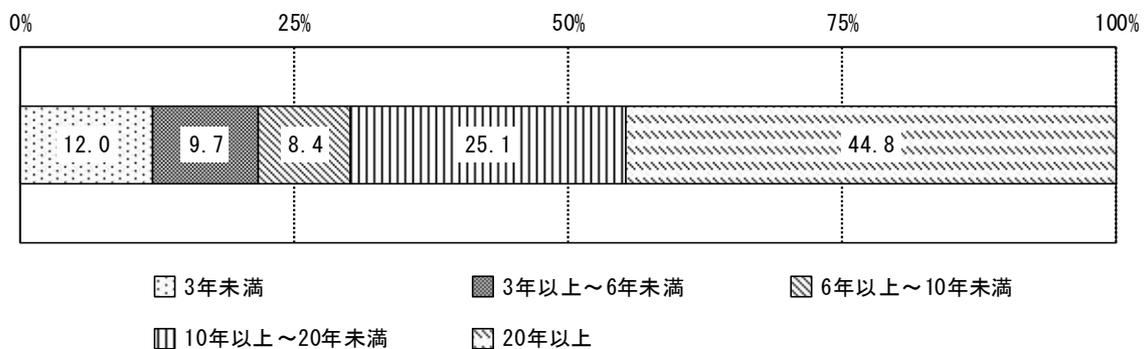
●住まいの種別 (n=1, 669)



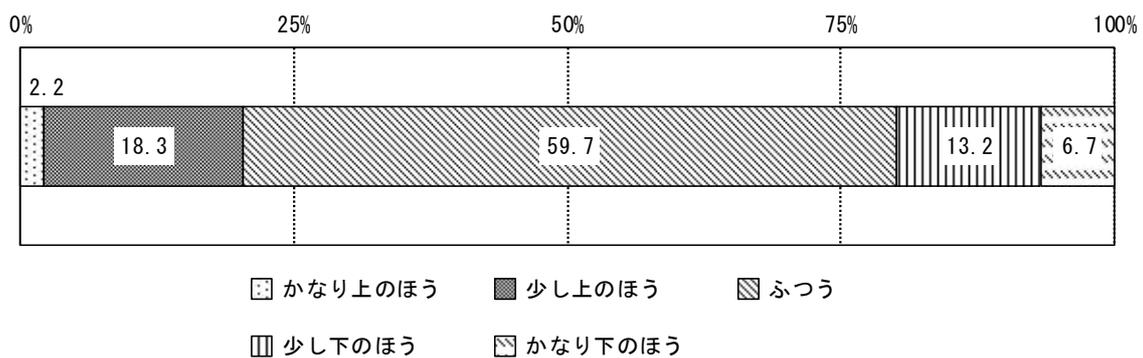
●市内居住年数 (n=1,661)



●現住所居住年数 (n=1,677)



●暮らし向き (n=1,660)



Ⅲ 調査の結果

- アンケート配布・回収結果における回答数n（number of casesの略）は、設問に対する有効回答者数を意味している。
- 各選択肢の構成比（％）は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合がある。
- クロス集計結果は全て横％表で示している。
- 複数回答が可能な設問の場合、選択肢の構成比の合計が100%を超える場合がある。
- 凡例における「無回答」には、択一式の設問に対して複数回答している場合など、回答はあるが無効となったものも含んでいる。
- 性別のクロス集計における「その他」については、回答者数が少ない為、除外して分析している。
- 図表中の選択肢は、文字数が多い場合は簡略化している場合がある。
- 〈施策に向けての一言〉は、関西学院大学法学部・善教将大教授によるものである。

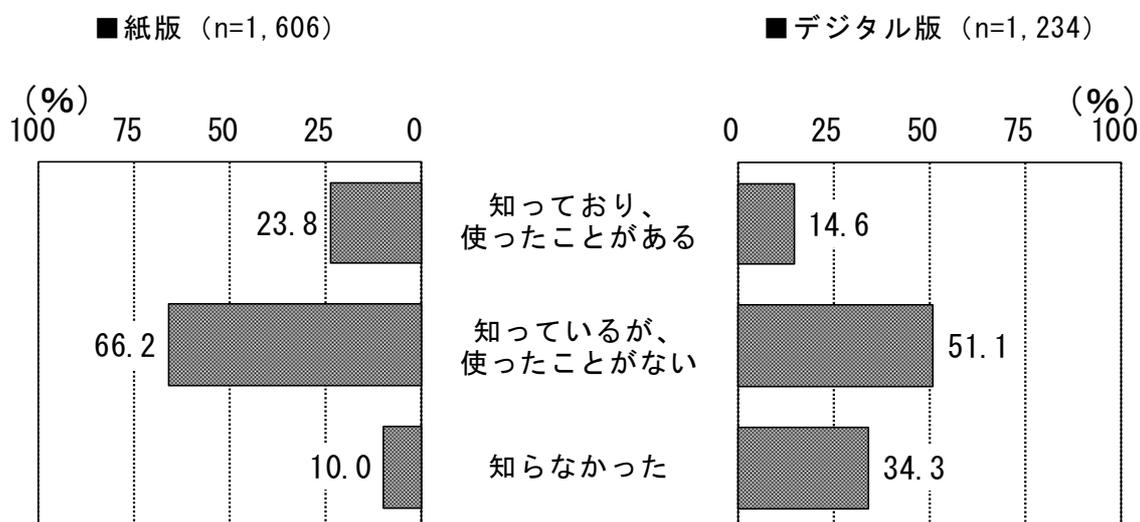
Ⅲ 調査の結果

「西宮市防災マップ」について

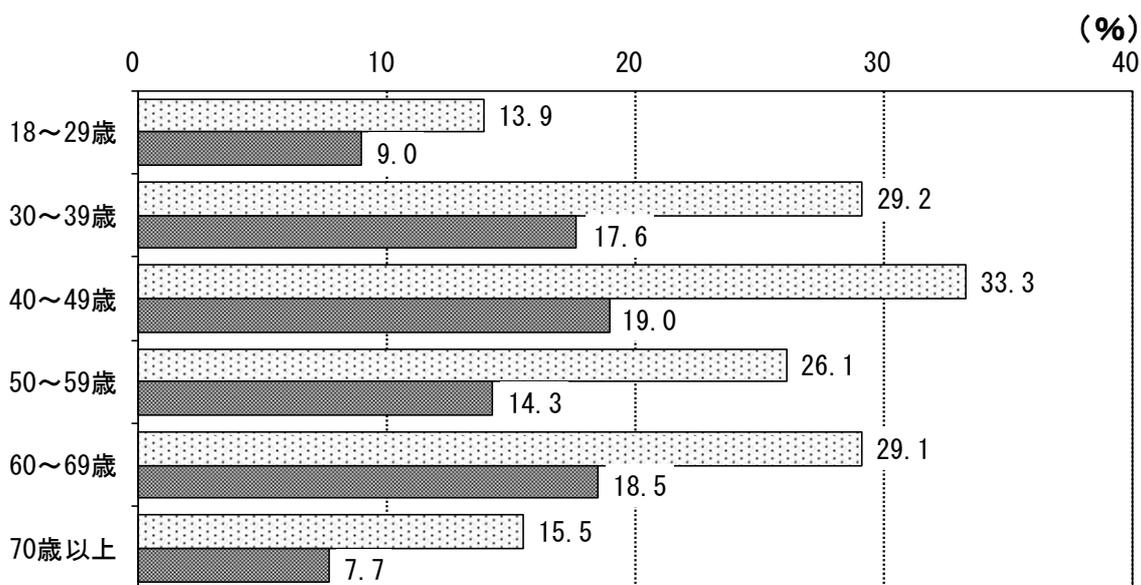
災害による被害を軽減し、ご自身や家族、地域の人を守るためには、日頃からの備えが大切です。西宮市防災マップがその備えにつながっているかを調査し、今後の施策推進に生かしていきたいと考えています。

問11. 西宮市では防災マップを下記の媒体でご覧いただけます。あなたはこれらを知っていますか。(それぞれ1つ選んで○)

- 「西宮市防災マップ」の認知度については、紙媒体は「知っており、使ったことがある」が23.8%であり、「知っているが、使ったことがない」は66.2%、「知らなかった」が10.0%である。一方、ホームページ掲載のデジタル版は「知っており、使ったことがある」が14.6%であり、「知っているが、使ったことがない」は51.1%、「知らなかった」は34.3%である。
- 紙版、ホームページ掲載のデジタル版の「どちらか1つでも使ったことがある」のは26.3%（431件）である。
- 「知っており、使ったことがある」を年齢別にみると、各年齢層とも紙版がデジタル版より高くなっている。

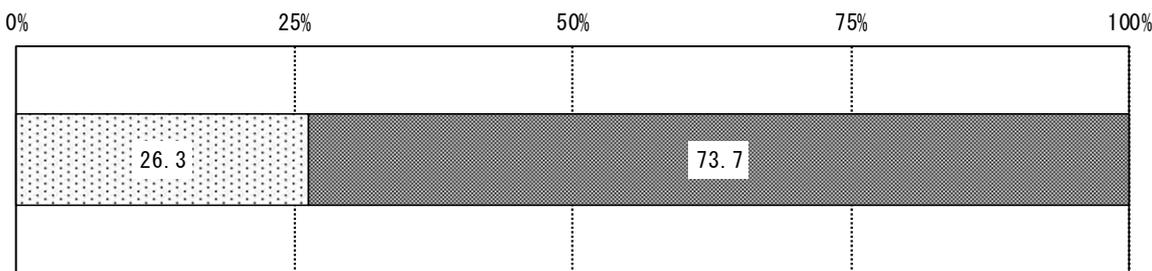


■ 知っており、使ったことがある



□ 紙版 (n=1, 606) ■ ホームページ掲載のデジタル版 (n=1, 234)

■ どちらか1つでも使ったことがある (n=1, 636)



▨ 1つでも使ったことがある ■ 1つも使ったことがない

■ 年齢（6区分）別 「西宮市防災マップ」の認知度

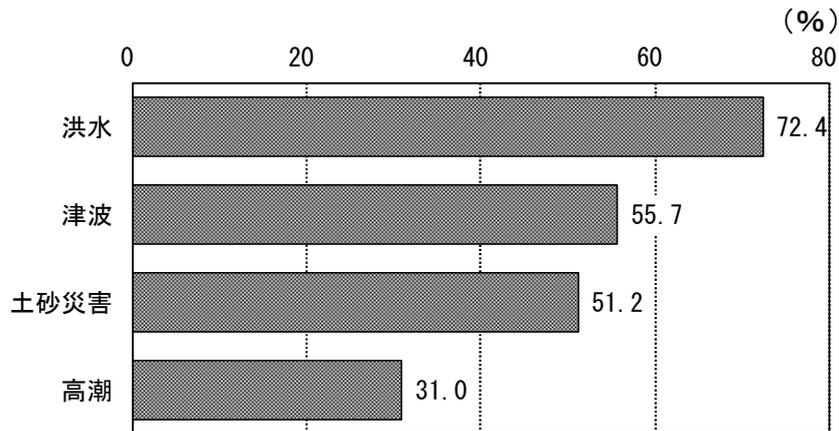
年齢	回答者数	(1) 紙版			回答者数	(2) ホームページ掲載のデジタル版		
		知っており、使ったことがある	知っているが、使ったことがない	知らなかった		知っており、使ったことがある	知っているが、使ったことがない	知らなかった
全体	1,606	383	1,063	160	1,234	180	631	423
	100.0%	23.8%	66.2%	10.0%	100.0%	14.6%	51.1%	34.3%
18～29歳	115	16	66	33	111	10	50	51
	100.0%	13.9%	57.4%	28.7%	100.0%	9.0%	45.0%	45.9%
30～39歳	144	42	87	15	136	24	61	51
	100.0%	29.2%	60.4%	10.4%	100.0%	17.6%	44.9%	37.5%
40～49歳	255	85	147	23	237	45	108	84
	100.0%	33.3%	57.6%	9.0%	100.0%	19.0%	45.6%	35.4%
50～59歳	318	83	214	21	294	42	164	88
	100.0%	26.1%	67.3%	6.6%	100.0%	14.3%	55.8%	29.9%
60～69歳	278	81	176	21	216	40	107	69
	100.0%	29.1%	63.3%	7.6%	100.0%	18.5%	49.5%	31.9%
70歳以上	490	76	367	47	234	18	137	79
	100.0%	15.5%	74.9%	9.6%	100.0%	7.7%	58.5%	33.8%

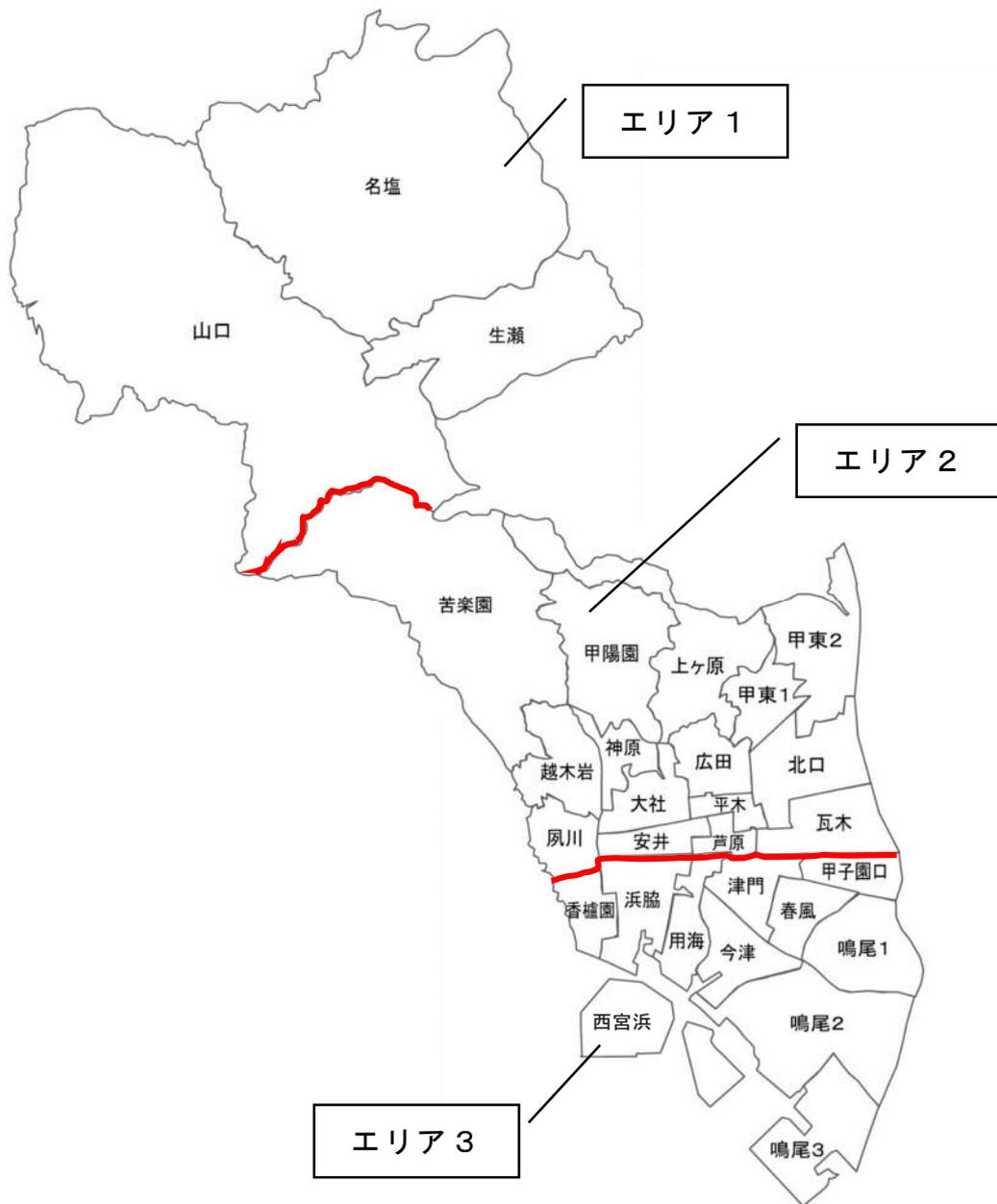
問12. 問11で「1. 防災マップを知っており、使ったことがある」に○を付けた方にお聞きします。

あなたが、防災マップで見たことのある災害リスクについてあてはまるものは何ですか。(あてはまるものをすべて選んで○)

- 紙版、ホームページ掲載のデジタル版の「どちらか1つでも使ったことがある」431人を対象に、確認したことのある災害リスクについて尋ねたところ、「洪水」が72.4%を占めており、次いで、「津波」(55.7%)、「土砂災害」(51.9%)、「高潮」(31.0%)の順となっている。
- エリア別にみると、エリア1では「土砂災害」が93.9%を占めており、最も高くなっている。エリア2では「洪水」(71.3%)と「土砂災害」(68.9%)が、ほぼ同数となっている。エリア3では「津波」(80.2%)と「洪水」(77.2%)が、ほぼ同数であり、エリアによって差異がみられる。

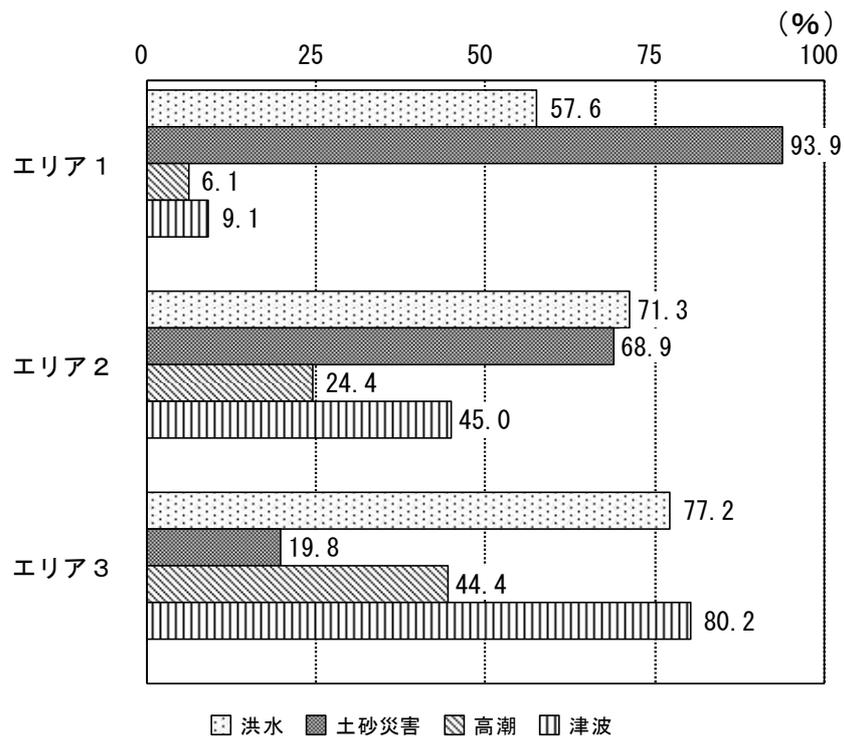
■防災マップで見たことのある災害リスクについてあてはまるもの (n=420)





※上記エリアは、便宜的に3つに分けたものである。

■エリア（3区分）別 防災マップで見たことのある災害リスクについてあてはまるもの



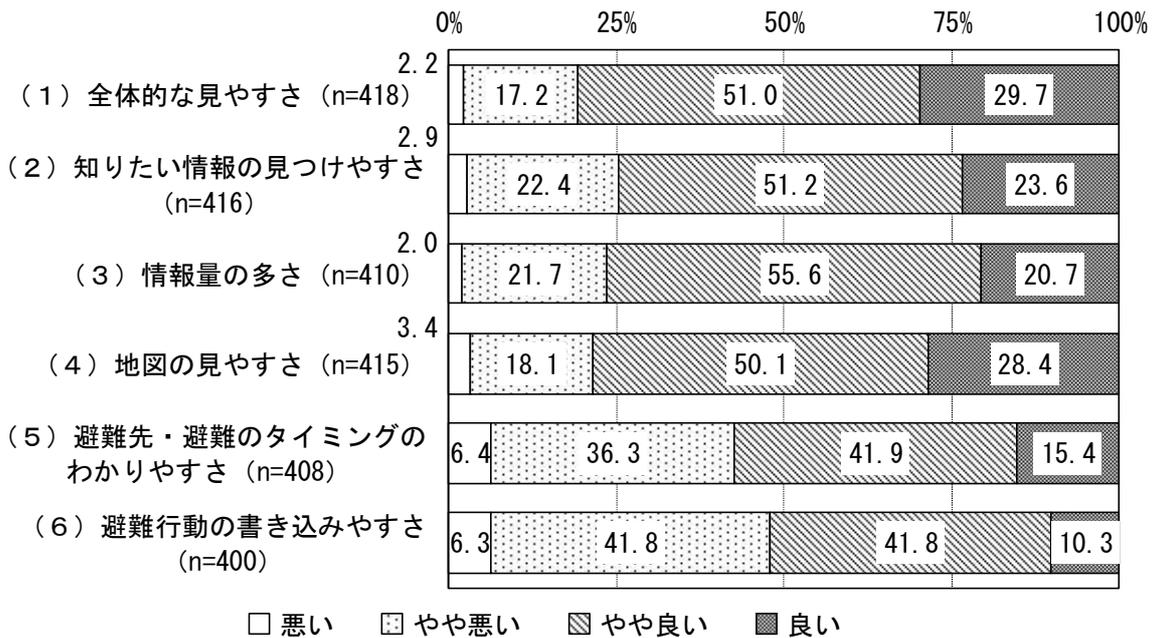
		回答者数	問12. 防災マップで見たことのある災害リスクについてあてはまるもの			
			洪水	土砂災害	高潮	津波
全体		420 100.0%	304 72.4%	215 51.2%	130 31.0%	234 55.7%
問1. コミュニティ	エリア 1	33 100.0%	19 57.6%	31 93.9%	2 6.1%	3 9.1%
	エリア 2	209 100.0%	149 71.3%	144 68.9%	51 24.4%	94 45.0%
	エリア 3	162 100.0%	125 77.2%	32 19.8%	72 44.4%	130 80.2%

問13. 問11で「1. 防災マップを知っており、使ったことがある」に○を付けた方にお聞きします。

あなたは「西宮市防災マップ」について、どのように思われますか。(それぞれ数字を1つ選んで○)

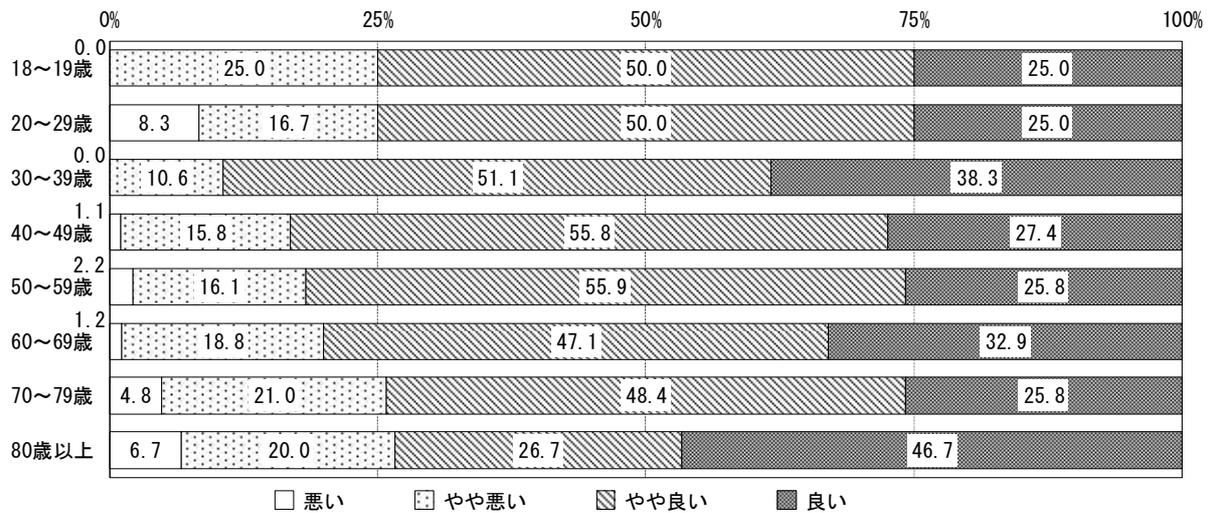
- 「全体的な見やすさ」「知りたい情報の見つけやすさ」「情報量の多さ」及び「地図の見やすさ」の4項目は「やや良い」が最も多く、半数を超えている。次いで、「良い」が20%台で続いている。
- 一方、「避難先・避難のタイミングのわかりやすさ」及び「避難行動の書き込みやすさ」の2項目は「やや良い」が最も高いが、約40%である。次いで、「やや悪い」が40%前後で続いている。
- 年齢別にみると、「全体的な見やすさ」「知りたい情報の見つけやすさ」「情報量の多さ」及び「地図の見やすさ」の4項目は各年齢層とも「良い」「やや良い」の合計がおおよそ70~80%を占めているのに対し、「避難先・避難のタイミングのわかりやすさ」及び「避難行動の書き込みやすさ」の2項目は「やや悪い」「悪い」の合計がおおよそ半数を占めている。

■「西宮市防災マップ」の評価

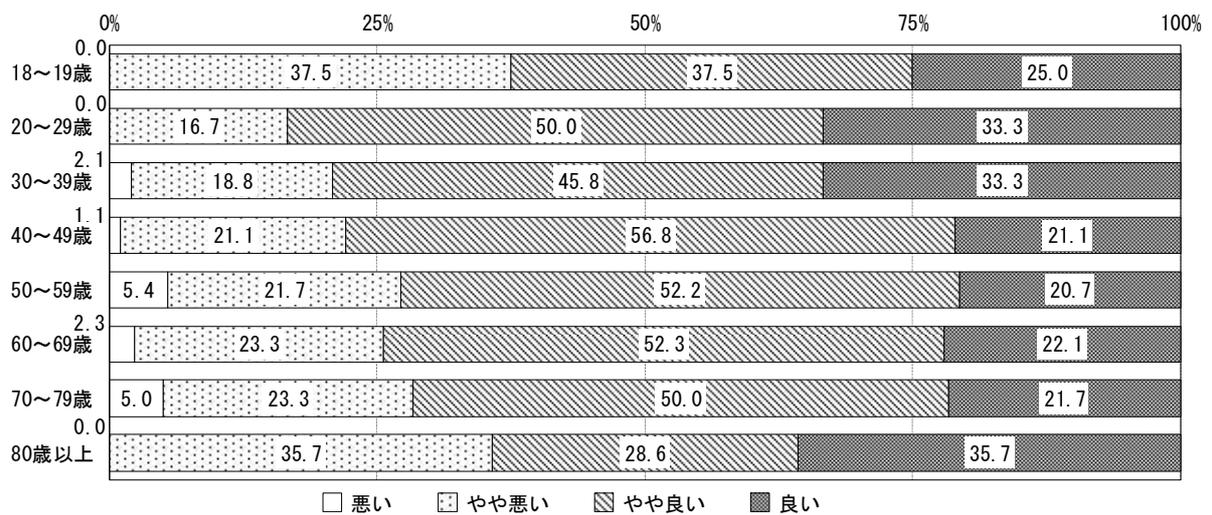


■年齢（8区分）別 「西宮市防災マップ」の評価

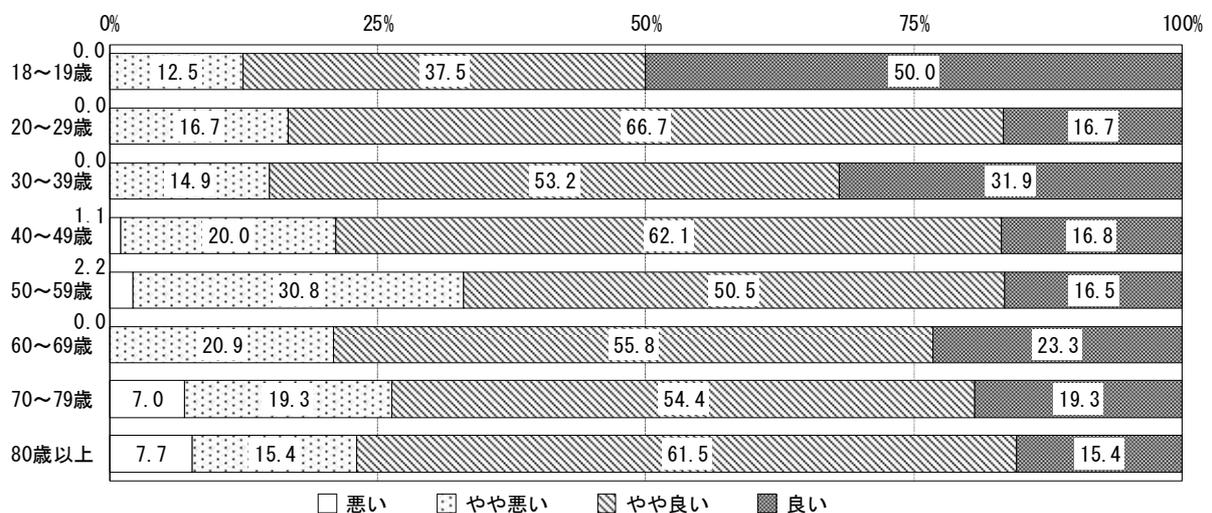
全体的な見やすさ（n=418）



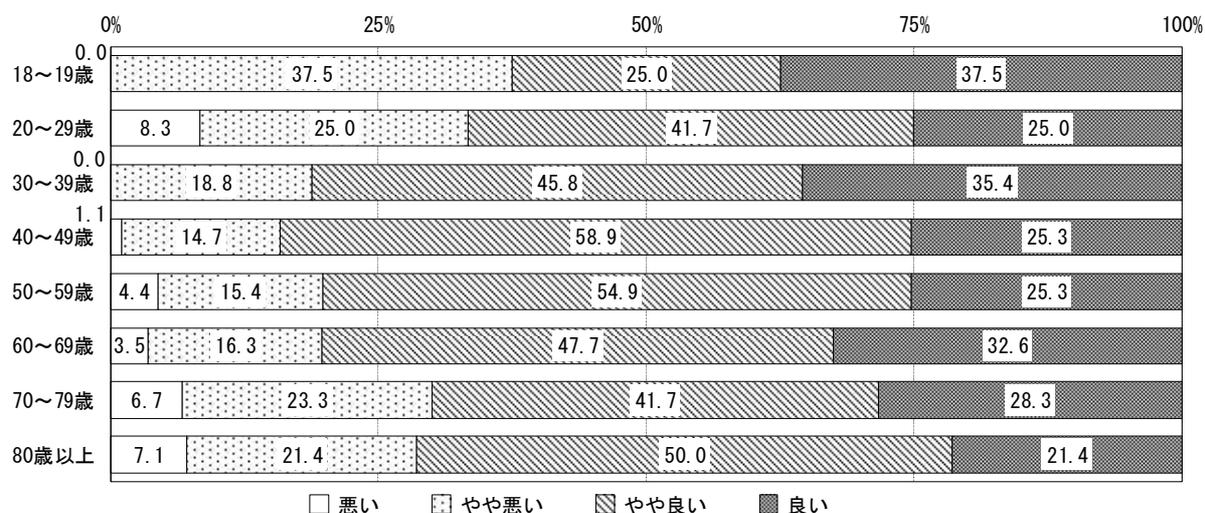
知りたい情報の見つけやすさ（n=418）



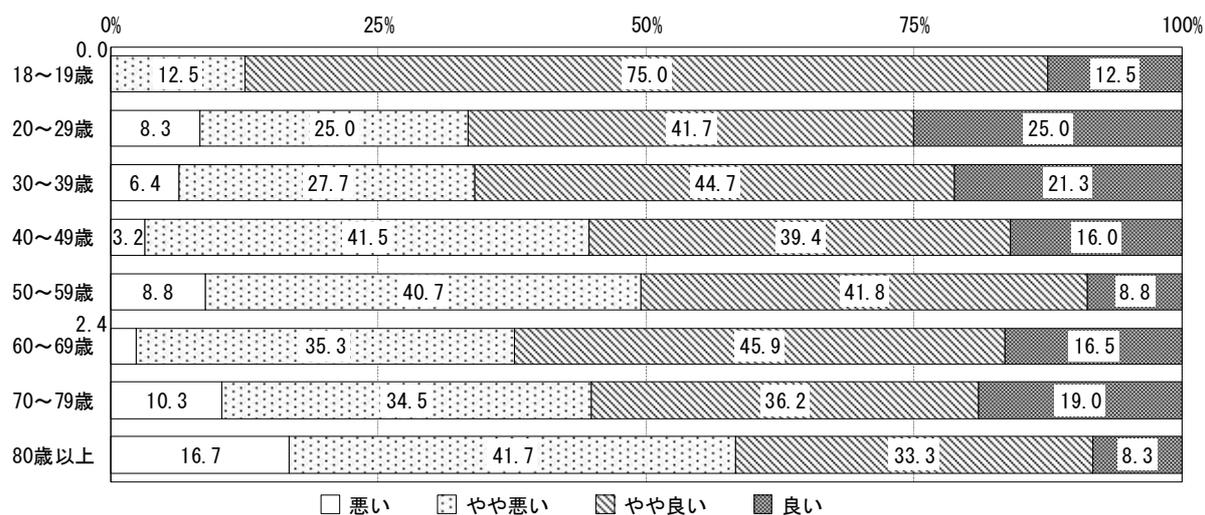
情報量の多さ（n=410）



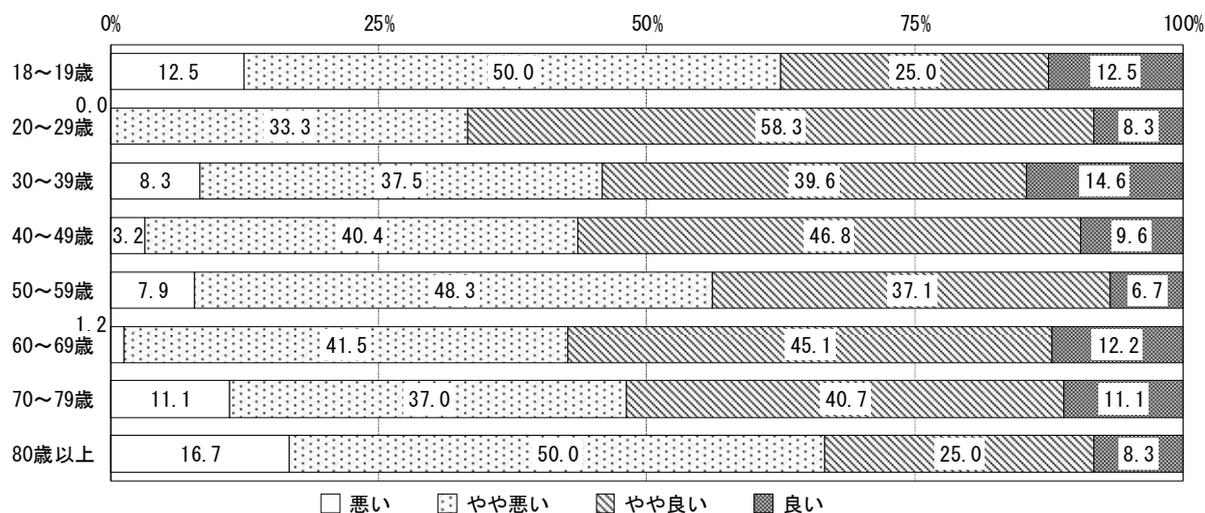
地図の見やすさ (n=415)



避難先・避難のタイミングのわかりやすさ (n=408)



避難行動の書き込みやすさ (n=400)



■年齢（8区分）別 「西宮市防災マップ」の評価

	回答者数	(1) 全体的な見やすさ				回答者数	(2) 知りたい情報の見つけやすさ				
		悪い	やや悪い	やや良い	良い		悪い	やや悪い	やや良い	良い	
全体	418 100.0%	9 2.2%	72 17.2%	213 51.0%	124 29.7%	416 100.0%	12 2.9%	93 22.4%	213 51.2%	98 23.6%	
問3. 年齢	18～19歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	4 50.0%	2 25.0%	8 100.0%	0 0.0%	3 37.5%	3 37.5%	2 25.0%
	20～29歳	12 100.0%	1 8.3%	2 16.7%	6 50.0%	3 25.0%	12 100.0%	0 0.0%	2 16.7%	6 50.0%	4 33.3%
	30～39歳	47 100.0%	0 0.0%	5 10.6%	24 51.1%	18 38.3%	48 100.0%	1 2.1%	9 18.8%	22 45.8%	16 33.3%
	40～49歳	95 100.0%	1 1.1%	15 15.8%	53 55.8%	26 27.4%	95 100.0%	1 1.1%	20 21.1%	54 56.8%	20 21.1%
	50～59歳	93 100.0%	2 2.2%	15 16.1%	52 55.9%	24 25.8%	92 100.0%	5 5.4%	20 21.7%	48 52.2%	19 20.7%
	60～69歳	85 100.0%	1 1.2%	16 18.8%	40 47.1%	28 32.9%	86 100.0%	2 2.3%	20 23.3%	45 52.3%	19 22.1%
	70～79歳	62 100.0%	3 4.8%	13 21.0%	30 48.4%	16 25.8%	60 100.0%	3 5.0%	14 23.3%	30 50.0%	13 21.7%
	80歳以上	15 100.0%	1 6.7%	3 20.0%	4 26.7%	7 46.7%	14 100.0%	0 0.0%	5 35.7%	4 28.6%	5 35.7%

	回答者数	(3) 情報量の多さ				回答者数	(4) 地図の見やすさ				
		悪い	やや悪い	やや良い	良い		悪い	やや悪い	やや良い	良い	
全体	410 100.0%	8 2.0%	89 21.7%	228 55.6%	85 20.7%	415 100.0%	14 3.4%	75 18.1%	208 50.1%	118 28.4%	
問3. 年齢	18～19歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	3 37.5%	4 50.0%	8 100.0%	0 0.0%	3 37.5%	2 25.0%	3 37.5%
	20～29歳	12 100.0%	0 0.0%	2 16.7%	8 66.7%	2 16.7%	12 100.0%	1 8.3%	3 25.0%	5 41.7%	3 25.0%
	30～39歳	47 100.0%	0 0.0%	7 14.9%	25 53.2%	15 31.9%	48 100.0%	0 0.0%	9 18.8%	22 45.8%	17 35.4%
	40～49歳	95 100.0%	1 1.1%	19 20.0%	59 62.1%	16 16.8%	95 100.0%	1 1.1%	14 14.7%	56 58.9%	24 25.3%
	50～59歳	91 100.0%	2 2.2%	28 30.8%	46 50.5%	15 16.5%	91 100.0%	4 4.4%	14 15.4%	50 54.9%	23 25.3%
	60～69歳	86 100.0%	0 0.0%	18 20.9%	48 55.8%	20 23.3%	86 100.0%	3 3.5%	14 16.3%	41 47.7%	28 32.6%
	70～79歳	57 100.0%	4 7.0%	11 19.3%	31 54.4%	11 19.3%	60 100.0%	4 6.7%	14 23.3%	25 41.7%	17 28.3%
	80歳以上	13 100.0%	1 7.7%	2 15.4%	8 61.5%	2 15.4%	14 100.0%	1 7.1%	3 21.4%	7 50.0%	3 21.4%

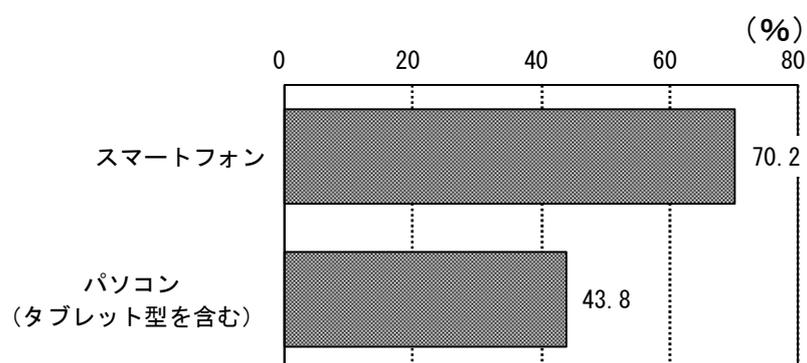
	回答者数	(5) 避難先・避難のタイミングのわかりやすさ				回答者数	(6) 避難行動の書き込みやすさ				
		悪い	やや悪い	やや良い	良い		悪い	やや悪い	やや良い	良い	
全体	408 100.0%	26 6.4%	148 36.3%	171 41.9%	63 15.4%	400 100.0%	25 6.3%	167 41.8%	167 41.8%	41 10.3%	
問3. 年齢	18～19歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	6 75.0%	1 12.5%	8 100.0%	1 12.5%	4 50.0%	2 25.0%	1 12.5%
	20～29歳	12 100.0%	1 8.3%	3 25.0%	5 41.7%	3 25.0%	12 100.0%	0 0.0%	4 33.3%	7 58.3%	1 8.3%
	30～39歳	47 100.0%	3 6.4%	13 27.7%	21 44.7%	10 21.3%	48 100.0%	4 8.3%	18 37.5%	19 39.6%	7 14.6%
	40～49歳	94 100.0%	3 3.2%	39 41.5%	37 39.4%	15 16.0%	94 100.0%	3 3.2%	38 40.4%	44 46.8%	9 9.6%
	50～59歳	91 100.0%	8 8.8%	37 40.7%	38 41.8%	8 8.8%	89 100.0%	7 7.9%	43 48.3%	33 37.1%	6 6.7%
	60～69歳	85 100.0%	2 2.4%	30 35.3%	39 45.9%	14 16.5%	82 100.0%	1 1.2%	34 41.5%	37 45.1%	10 12.2%
	70～79歳	58 100.0%	6 10.3%	20 34.5%	21 36.2%	11 19.0%	54 100.0%	6 11.1%	20 37.0%	22 40.7%	6 11.1%
	80歳以上	12 100.0%	2 16.7%	5 41.7%	4 33.3%	1 8.3%	12 100.0%	2 16.7%	6 50.0%	3 25.0%	1 8.3%

問14. 問11 でホームページ掲載のデジタル版を「1. 防災マップを知っており、使ったことがある」方にお聞きします。

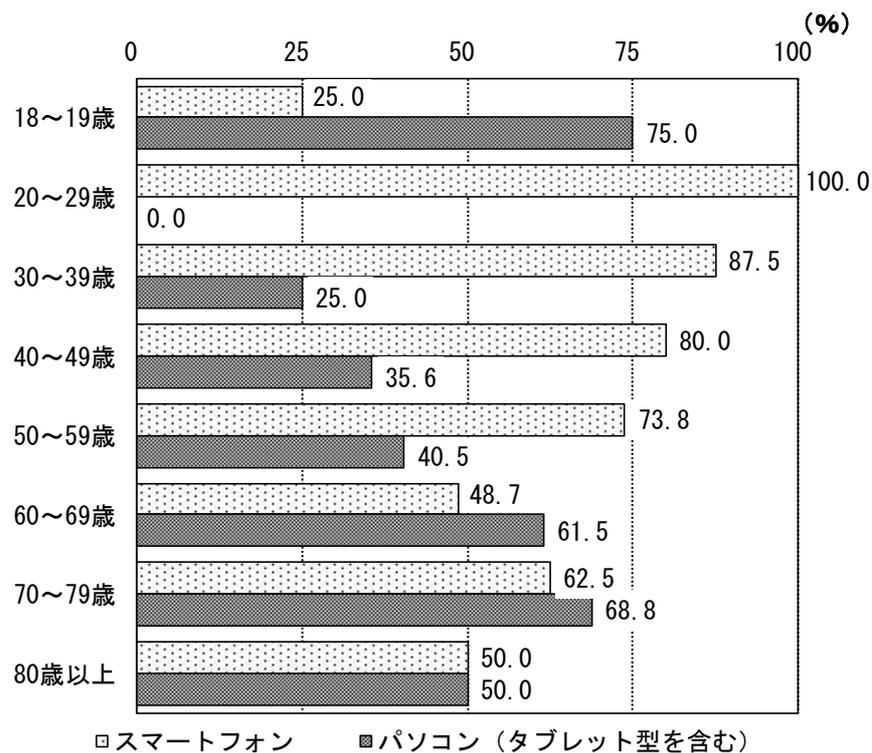
あなたはデジタル版をご覧になる場合、どの電子機器から閲覧していますか。(あてはまるものをすべて選んで○)

- 「西宮市防災マップ」デジタル版の閲覧方法については、無回答を除くと、「スマートフォン」(70.2%)、「パソコン(タブレット型を含む)」(43.8%)の順となっている。
- 年齢別にみると、30歳代、40歳代は「スマートフォン」が80%を越えており、50歳代も70%を超えている。

■「西宮市防災マップ」デジタル版の閲覧方法 (n=178)



■年齢（8区分）別 「西宮市防災マップ」 デジタル版の閲覧方法

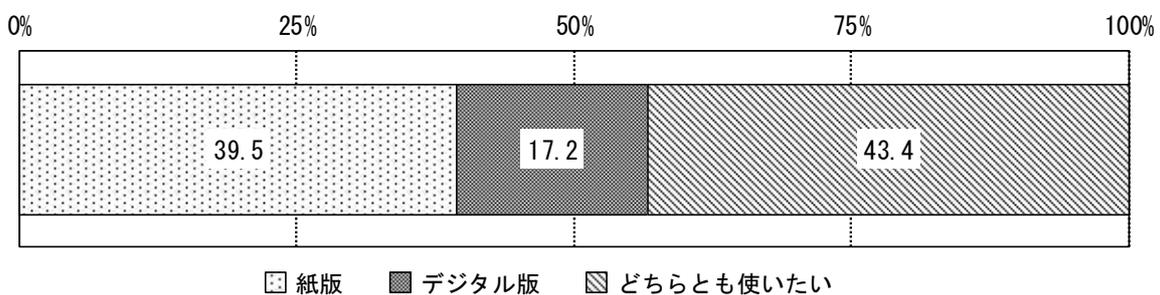


		回答者数	問14. 「西宮市防災マップ」 デジタル版の閲覧方法	
			スマートフォン	パソコン (タブレット型を含む)
全体		178	125	78
		100.0%	70.2%	43.8%
問3. 年齢	18～19歳	4	1	3
		100.0%	25.0%	75.0%
	20～29歳	6	6	0
		100.0%	100.0%	0.0%
	30～39歳	24	21	6
		100.0%	87.5%	25.0%
	40～49歳	45	36	16
		100.0%	80.0%	35.6%
	50～59歳	42	31	17
	100.0%	73.8%	40.5%	
60～69歳	39	19	24	
	100.0%	48.7%	61.5%	
70～79歳	16	10	11	
	100.0%	62.5%	68.8%	
80歳以上	2	1	1	
	100.0%	50.0%	50.0%	

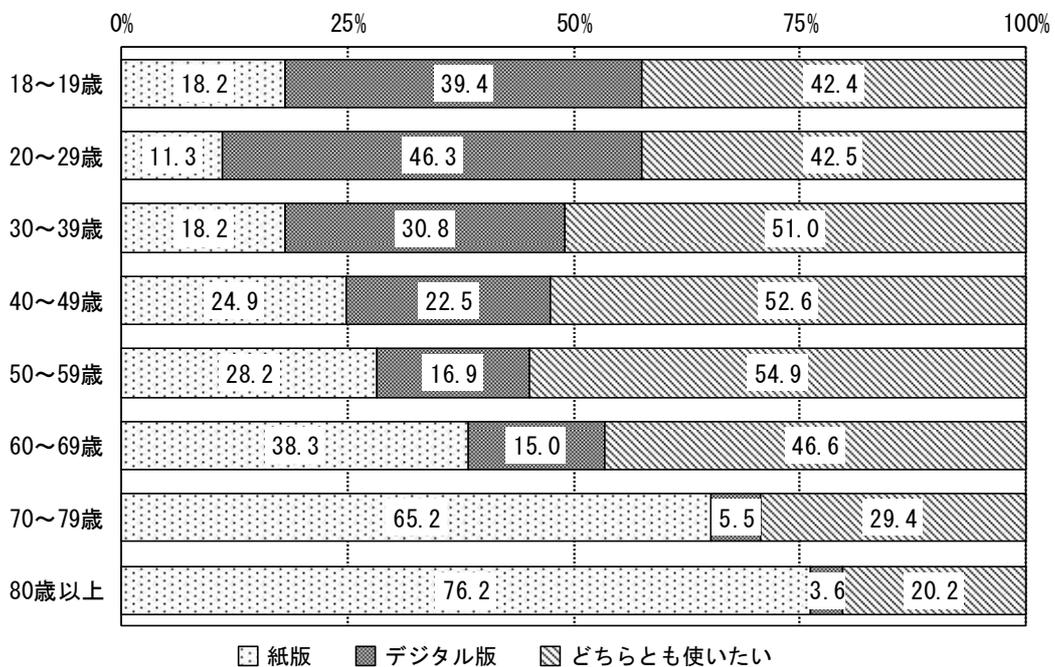
問15. 防災マップで紙版・デジタル版のうち使いたいと思うのはどちらですか。(あてはまるものを1つ選んで○)

- 使いたいと思う防災マップについては、「どちらとも使いたい」が最も高く、43.4%を占めている。次いで、「紙版」(39.5%)、「デジタル版」(17.2%)の順である。
- 年齢別にみると、年齢層が高くなるほど「紙版」の割合が高くなっていく。一方、「デジタル版」は年齢層が高くなるほど割合が低くなる傾向がみられる。「どちらとも使いたい」は60歳代まではおおむね40~50%台を占めている。
- デジタル版を閲覧する媒体別にみると、スマートフォンやタブレットで閲覧する回答者も「どちらとも使いたい」が半数以上を占めている。

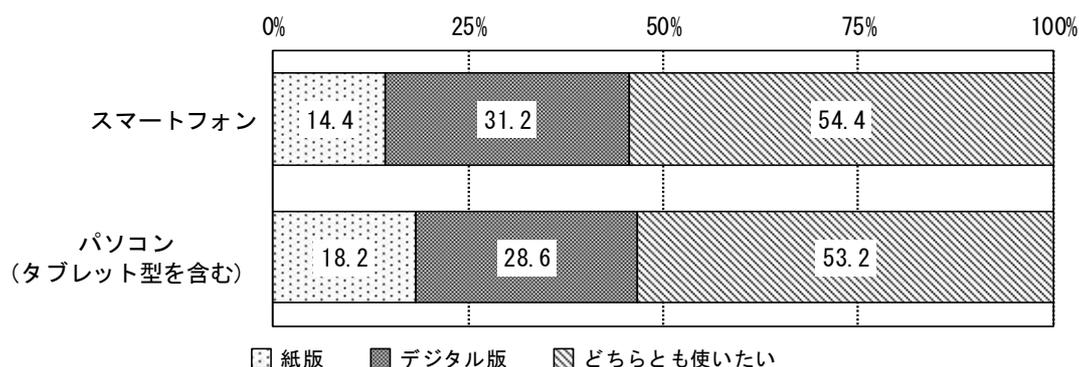
■使いたいと思う防災マップ



■年齢（8区分）別 使いたいと思う防災マップ



■ デジタル版を閲覧する媒体（2区分）別 使いたいと思う防災マップ



■ 年齢別・デジタル版を閲覧する媒体（2区分）別 使いたいと思う防災マップ

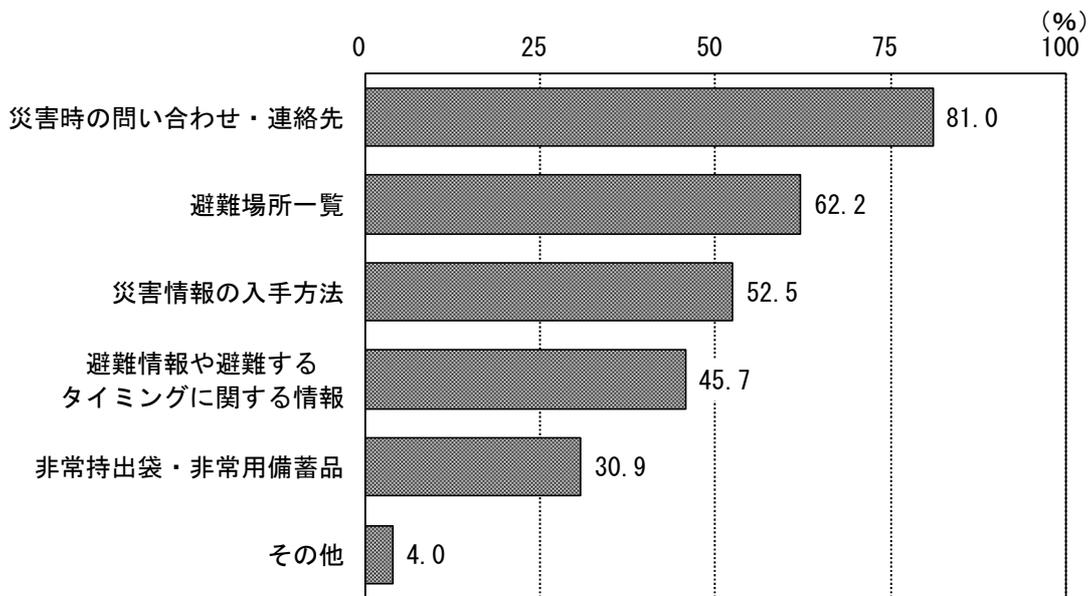
		回答者数	問15. 使いたいと思う防災マップ		
			紙版	デジタル版	どちらとも使いたい
全体		1,561 100.0%	616 39.5%	268 17.2%	677 43.4%
問3. 年齢	18～19歳	33 100.0%	6 18.2%	13 39.4%	14 42.4%
	20～29歳	80 100.0%	9 11.3%	37 46.3%	34 42.5%
	30～39歳	143 100.0%	26 18.2%	44 30.8%	73 51.0%
	40～49歳	253 100.0%	63 24.9%	57 22.5%	133 52.6%
	50～59歳	319 100.0%	90 28.2%	54 16.9%	175 54.9%
	60～69歳	266 100.0%	102 38.3%	40 15.0%	124 46.6%
	70～79歳	293 100.0%	191 65.2%	16 5.5%	86 29.4%
	80歳以上	168 100.0%	128 76.2%	6 3.6%	34 20.2%

		回答者数	問15. 使いたいと思う防災マップ		
			紙版	デジタル版	どちらとも使いたい
全体		1,561 100.0%	616 39.5%	268 17.2%	677 43.4%
問14. 「西宮市 防災マップ」デ ジタル版の閲覧 方法	スマートフォン	125 100.0%	18 14.4%	39 31.2%	68 54.4%
	パソコン（タブ レット型を含む）	77 100.0%	14 18.2%	22 28.6%	41 53.2%

問16. あなたが災害リスク以外に防災マップに必要だと思う情報は何か。(あてはまるものをすべて選んで○)

- 災害リスク以外に防災マップに必要だと思う情報については、「災害時の問い合わせ・連絡先（市の災害対策本部、警察、消防、水道・電気・ガス等のライフライン）」が最も高く、81.0%を占めている。次いで、「避難場所一覧」（62.2%）、「災害情報の入手方法」（52.5%）、「避難情報や避難するタイミングに関する情報」（45.7%）、「非常持出袋・非常用備蓄品」（30.9%）の順となっている。
- 「その他」の回答では、「ペットの避難方法」「災害支援型自動販売機の設置場所」「障がい者の受け入れ避難所」などが挙げられている。
- 年齢別にみると、10歳代及び20歳代は「避難場所一覧」が最も高いが、その他の年齢層では、「災害時の問い合わせ・連絡先」が最も高くなっている。
- 市内居住年数別では、3年未満は「避難場所一覧」が最も高いが、3年以上は「災害時の問い合わせ・連絡先」が最も高くなっている。

■災害リスク以外に防災マップに必要だと思う情報（n=1,577）



■年齢（8区分）別・市内居住年数別 災害リスク以外に防災マップに必要だと思う情報

		回答者数	問16. 災害リスク以外に防災マップに必要だと思う情報					その他
			災害時の問い合わせ・連絡先	災害情報の入手方法	避難場所一覧	避難情報や避難するタイミングに関する情報	非常持出袋・非常用備蓄品	
全体		1,577 100.0%	1,277 81.0%	828 52.5%	981 62.2%	721 45.7%	487 30.9%	63 4.0%
問3. 年齢	18～19歳	33 100.0%	22 66.7%	12 36.4%	25 75.8%	15 45.5%	18 54.5%	2 6.1%
	20～29歳	82 100.0%	62 75.6%	38 46.3%	66 80.5%	39 47.6%	38 46.3%	3 3.7%
	30～39歳	142 100.0%	120 84.5%	74 52.1%	106 74.6%	65 45.8%	58 40.8%	9 6.3%
	40～49歳	253 100.0%	205 81.0%	134 53.0%	174 68.8%	114 45.1%	89 35.2%	9 3.6%
	50～59歳	320 100.0%	270 84.4%	194 60.6%	196 61.3%	156 48.8%	91 28.4%	18 5.6%
	60～69歳	267 100.0%	215 80.5%	157 58.8%	157 58.8%	117 43.8%	67 25.1%	9 3.4%
	70～79歳	302 100.0%	244 80.8%	152 50.3%	167 55.3%	146 48.3%	76 25.2%	8 2.6%
	80歳以上	171 100.0%	134 78.4%	66 38.6%	86 50.3%	67 39.2%	46 26.9%	5 2.9%

		回答者数	問16. 災害リスク以外に防災マップに必要だと思う情報					その他
			災害時の問い合わせ・連絡先	災害情報の入手方法	避難場所一覧	避難情報や避難するタイミングに関する情報	非常持出袋・非常用備蓄品	
全体		1,577 100.0%	1,277 81.0%	828 52.5%	981 62.2%	721 45.7%	487 30.9%	63 4.0%
問8. 市内居住年数	3年未満	85 100.0%	59 69.4%	42 49.4%	66 77.6%	43 50.6%	35 41.2%	5 5.9%
	3年以上～6年未満	88 100.0%	75 85.2%	45 51.1%	61 69.3%	38 43.2%	34 38.6%	4 4.5%
	6年以上～10年未満	94 100.0%	77 81.9%	47 50.0%	57 60.6%	38 40.4%	29 30.9%	4 4.3%
	10年以上～20年未満	280 100.0%	235 83.9%	155 55.4%	184 65.7%	124 44.3%	97 34.6%	9 3.2%
	20年以上	1,005 100.0%	811 80.7%	528 52.5%	600 59.7%	465 46.3%	282 28.1%	37 3.7%

施策に向けての一言<「西宮市防災マップ」について>

突発的な自然災害の発生に備えて、日常的に防災対策をどの程度行なっているかを知ることが、大規模震災による被害を経験した西宮市においては重要な課題である。そのような問題意識から、2023年度の西宮市民意識調査では、日常的な防災対策の要(かなめ)となる防災マップに関する調査を行った。

防災マップの改善に向けて、調査結果から第1に指摘できることは、防災マップの使用経験率の低さである。調査結果(問11)をみると、紙版の防災マップを知っていると回答した人は約90%である。しかし、紙版とデジタル版の、どちらか一方を使用したことがあると回答した人の割合は、約26%であった。さらに年齢別の割合を見ると、10代の回答者と70代以上の回答者に、使ったことがない人が多いこともわかった。特に70代以上の回答者は、その約75%が「知っているが使ったことがない」と回答していた。20代以下には防災マップの「存在」について伝えていく必要があるが、70代以上には、防災マップを「使用することの有効性」について伝える必要がある。

第2に指摘すべきは、地域別に見た場合の災害関心や、注目するポイントの違いである。防災マップで見たことがある災害リスクについて調査したところ(問12)、住む場所ごとに、災害に対する関心に相違があることが判明した。具体的には、エリア1には「洪水」「土砂災害」に、エリア2には「洪水」「土砂災害」「津波」に、エリア3には「洪水」「高潮」「津波」に関心を寄せる人が多かった。「洪水」を除き、居住する地域によって、関心をもたれる災害は異なる。災害に関する情報提供に、地域ごとの特徴を持たせるのであれば、これらの情報は参考になるだろう。

なお、防災マップにおける「避難行動」情報の評価は著しく低いという結果であった(問13)。情報発信の改善という意味では、避難行動に関する情報についても、いくらか改善する余地があるのではないだろうか。

第3に指摘すべきは、紙版の防災マップに関するニーズの高さである。デジタル版の防災マップの認知度は相対的に低い(問11)。その中で、デジタル版の防災マップをどのメディア・媒体を用いて閲覧しているのかを尋ねたところ(問14)、スマートフォンが約70%、タブレットなどのPCが約44%という結果となった。多くの場合、スマートフォンを利用して、デジタル版の防災マップを見ているということである。ただ、デジタル版の防災マップがあっても、多くは紙版もしくは両方を使いたいと回答していた(問15)。現時点においては紙版の防災マップを利用している人が大半であることから、デジタル版のみとするかについては、慎重な検討が必要であろう。

(関西学院大学 善教 将大)

防災まちづくりについて

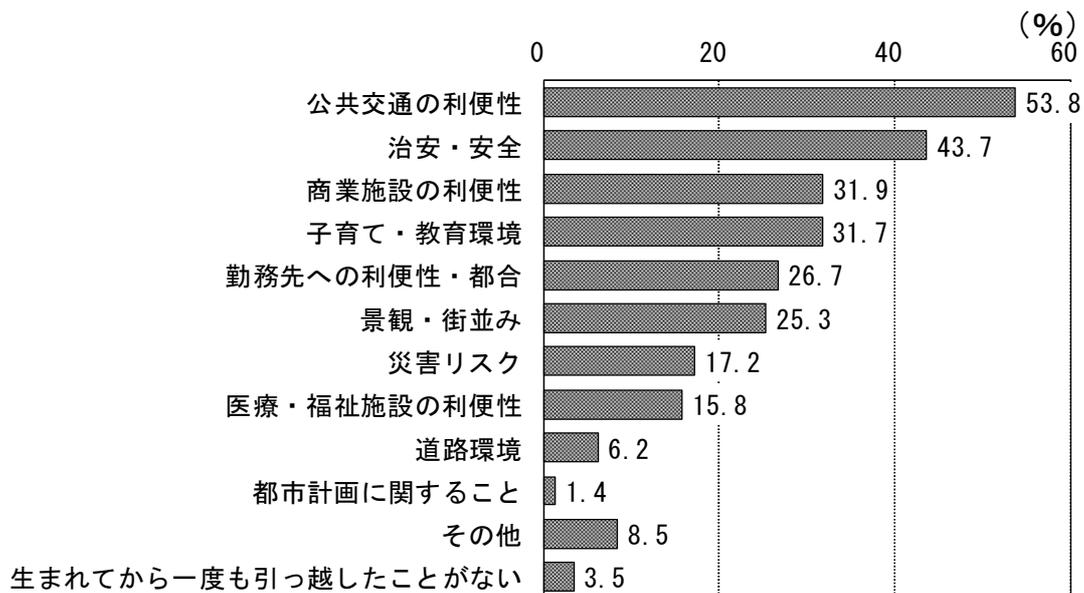
西宮市では、今後の人口減少や高齢化等の課題に対応したまちづくりのために、公共交通を中心に、生活利便施設や居住地を集約したまちづくりの計画として立地適正化計画を策定しております。本計画の策定から概ね5年が経過するにあたり、新たに防災指針の追加を検討しております。

つきましては、みなさまの災害リスクや防災などに関する意識調査を行い、防災指針の策定に生かしていきたいと考えています。

問17. あなたが現在の居住地を決めるにあたり、特に重視した項目は何ですか。(あてはまるものを最大3つ選んで○)

- 現在の居住地を決める際、特に重視した項目については、「公共交通の利便性（バス・鉄道など）」が最も高く、53.8%を占めている。次いで、「治安・安全」（43.7%）、「商業施設の利便性（スーパー・コンビニなど）」（31.9%）、「子育て・教育環境（幼稚園・保育園・小学校など）」（31.7%）、「勤務先への利便性・都合」（26.7%）、「景観・街並み（自然・公園環境含む）」（25.3%）の順となっている。
- 年齢別にみると、「公共交通の利便性」「治安・安全」「商業施設の利便性」「子育て・教育環境」の4項目は、30歳代、40歳代の子育て世代と思われる年齢層の割合が高くなっている。
- 市内居住年数別にみると、居住年数に関わらず「公共交通の利便性」「治安・安全」が高くなっている。「子育て・教育環境」「6年以上～10年未満」「10年以上～20年未満」が40%であり、他の層より高くなっている。また、「勤務先への利便性・都合」は居住年数が長くなるほど減少している。
- なお、「その他」では、「実家の近く」「親類の居住地」などの回答が挙げられている。

■現在の居住地を決める際、特に重視した項目（n=1,642）



■年齢（8区分）別 現在の居住地を決める際、特に重視した項目

		回答者数	問17. 現在の居住地を決める際、特に重視した項目					
			災害リスク	公共交通の 利便性	道路環境	子育て・教 育環境	医療・福祉 施設の利便 性	商業施設の 利便性
全体		1,642 100.0%	283 17.2%	883 53.8%	102 6.2%	521 31.7%	259 15.8%	523 31.9%
問3. 年齢	18～19歳	33 100.0%	6 18.2%	10 30.3%	0 0.0%	8 24.2%	1 3.0%	5 15.2%
	20～29歳	82 100.0%	10 12.2%	44 53.7%	2 2.4%	17 20.7%	7 8.5%	22 26.8%
	30～39歳	146 100.0%	34 23.3%	76 52.1%	8 5.5%	67 45.9%	9 6.2%	49 33.6%
	40～49歳	260 100.0%	57 21.9%	139 53.5%	11 4.2%	130 50.0%	21 8.1%	71 27.3%
	50～59歳	331 100.0%	49 14.8%	186 56.2%	20 6.0%	126 38.1%	29 8.8%	105 31.7%
	60～69歳	282 100.0%	48 17.0%	148 52.5%	13 4.6%	73 25.9%	50 17.7%	86 30.5%
	70～79歳	319 100.0%	49 15.4%	176 55.2%	22 6.9%	68 21.3%	83 26.0%	132 41.4%
	80歳以上	183 100.0%	29 15.8%	102 55.7%	24 13.1%	30 16.4%	59 32.2%	51 27.9%

		回答者数	問17. 現在の居住地を決める際、特に重視した項目					
			治安・安全	景観・街並 み	都市計画に 関すること	勤務先への 利便性・都 合	その他	生まれてか ら一度も 引っ越した ことがない
全体		1,642 100.0%	717 43.7%	416 25.3%	23 1.4%	438 26.7%	139 8.5%	57 3.5%
問3. 年齢	18～19歳	33 100.0%	9 27.3%	2 6.1%	0 0.0%	5 15.2%	5 15.2%	11 33.3%
	20～29歳	82 100.0%	34 41.5%	12 14.6%	0 0.0%	19 23.2%	5 6.1%	15 18.3%
	30～39歳	146 100.0%	81 55.5%	31 21.2%	2 1.4%	57 39.0%	10 6.8%	3 2.1%
	40～49歳	260 100.0%	146 56.2%	60 23.1%	4 1.5%	85 32.7%	12 4.6%	3 1.2%
	50～59歳	331 100.0%	158 47.7%	84 25.4%	5 1.5%	98 29.6%	33 10.0%	7 2.1%
	60～69歳	282 100.0%	112 39.7%	93 33.0%	4 1.4%	82 29.1%	24 8.5%	5 1.8%
	70～79歳	319 100.0%	111 34.8%	89 27.9%	7 2.2%	59 18.5%	26 8.2%	8 2.5%
	80歳以上	183 100.0%	63 34.4%	43 23.5%	1 0.5%	32 17.5%	24 13.1%	5 2.7%

■市内居住年数別 現在の居住地を決める際、特に重視した項目

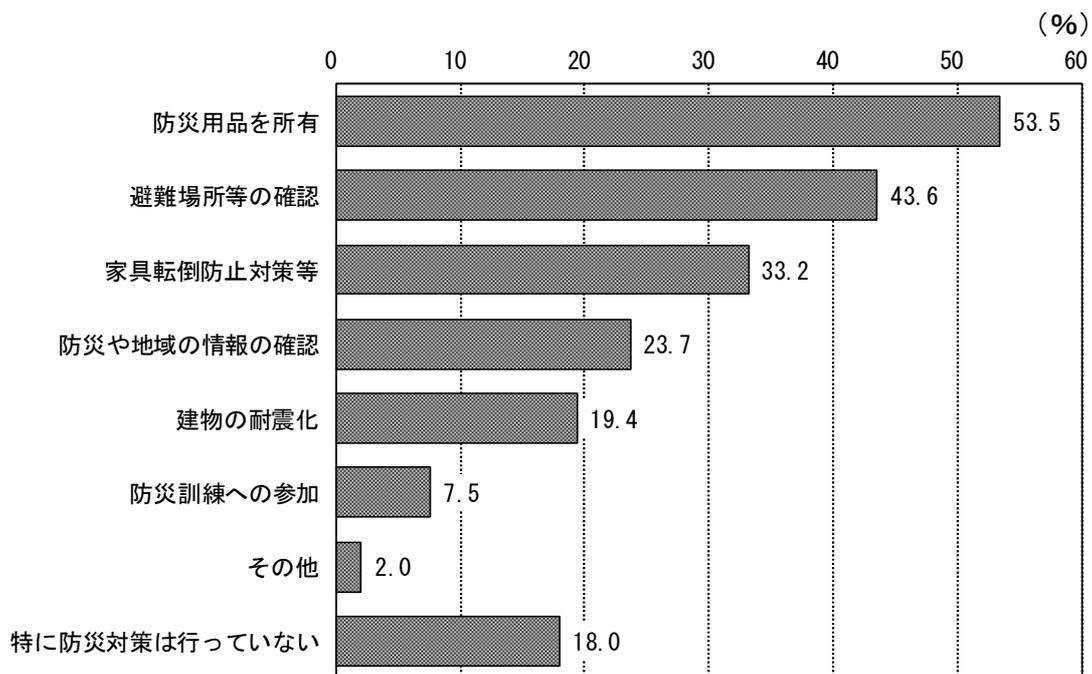
		回答者数	問17. 現在の居住地を決める際、特に重視した項目						
			災害リスク	公共交通の 利便性	道路環境	子育て・教 育環境	医療・福祉 施設の利便 性	商業施設の 利便性	
全体		1,642 100.0%	283 17.2%	883 53.8%	102 6.2%	521 31.7%	259 15.8%	523 31.9%	
問8. 市内 居住年数	3年未満	91 100.0%	17 18.7%	44 48.4%	3 3.3%	28 30.8%	9 9.9%	29 31.9%	
	3年以上～6年 未満	91 100.0%	17 18.7%	54 59.3%	4 4.4%	30 33.0%	9 9.9%	31 34.1%	
	6年以上～10 年未満	96 100.0%	32 33.3%	58 60.4%	4 4.2%	39 40.6%	11 11.5%	33 34.4%	
	10年以上～20 年未満	289 100.0%	48 16.6%	169 58.5%	13 4.5%	116 40.1%	26 9.0%	79 27.3%	
	20年以上	1049 100.0%	158 15.1%	545 52.0%	76 7.2%	298 28.4%	198 18.9%	344 32.8%	

		回答者数	問17. 現在の居住地を決める際、特に重視した項目						
			治安・安全	景観・街並 み	都市計画に 関すること	勤務先への 利便性・都 合	その他	生まれてか ら一度も 引っ越した ことがない	
全体		1,642 100.0%	717 43.7%	416 25.3%	23 1.4%	438 26.7%	139 8.5%	57 3.5%	
問8. 市内 居住年数	3年未満	91 100.0%	47 51.6%	18 19.8%	0 0.0%	39 42.9%	7 7.7%	0 0.0%	
	3年以上～6年 未満	91 100.0%	46 50.5%	13 14.3%	1 1.1%	40 44.0%	8 8.8%	0 0.0%	
	6年以上～10 年未満	96 100.0%	46 47.9%	24 25.0%	2 2.1%	29 30.2%	4 4.2%	1 1.0%	
	10年以上～20 年未満	289 100.0%	138 47.8%	84 29.1%	3 1.0%	74 25.6%	17 5.9%	12 4.2%	
	20年以上	1049 100.0%	430 41.0%	273 26.0%	17 1.6%	248 23.6%	101 9.6%	44 4.2%	

問18. あなたが災害時に備えて行っている防災対策は何ですか。(あてはまるものをすべて選んで○)

- 災害時に備えて行っている防災対策については、「防災用品を所有」が53.5%と最も高く、半数を超えている。次いで、「避難場所等の確認」(43.6%)、「家具転倒防止対策等」(33.2%)と続いている。一方で、「特に防災対策は行っていない」が18.0%存在する。
- 年齢別にみると、各年代とも「防災用品を所有」と「避難場所等の確認」の割合が高くなっている。「防災用品を所有」については、30歳代、40歳代及び50歳代が60%を超えており、他の年齢層より高くなっている。また、「特に防災対策は行っていない」は10歳代(25.0%)、20歳代(33.3%)及び80歳以上(22.5%)が全体(18.0%)より高くなっている。
- 家族構成別にみると、「防災用品を所有」と「避難場所等の確認」の割合が高いが、「単身」及び「父親または母親とその未婚の子ども」は「特に防災対策は行っていない」が他の家族構成の世帯より高くなっている(各26.1%、25.0%)。
- 住まいの種別でみると、「防災用品を所有」と「避難場所等の確認」の割合が高くなっている。一方、「特に防災対策は行っていない」は「公営・公社・都市再生機構(UＲ)などの賃貸住宅」が30.9%、「民間の賃貸住宅・マンション、間借り」が24.9%、「社宅・寮など」が32.0%を占めており、持ち家よりも高い割合となっている。
- 現住所居住年数別にみると、「防災用品を所有」と「避難場所等の確認」の割合が高くなっている。「特に防災対策は行っていない」は「3年未満」(24.0%)、「3年以上6年未満」(23.6%)及び「20年以上」(18.1%)が全体(18.0%)を上回っている。
- なお、「その他」では、「貴重品の確保」「窓ガラス、電球等が飛び散らないようにしている」「近所に住む友人たちと安否連絡LINE」などの回答が挙げられている。

■災害時に備えて行っている防災対策 (n=1, 652)



■年齢（8区分）別 災害時に備えて行っている防災対策

		回答者数	問18. 災害時に備えて行っている防災対策							
			防災用品を所有	防災訓練への参加	建物の耐震化	家具転倒防止対策等	防災や地域の情報の確認	避難場所等の確認	その他	特に防災対策は行っていない
全体		1,652 100.0%	883 53.5%	124 7.5%	320 19.4%	548 33.2%	391 23.7%	720 43.6%	33 2.0%	297 18.0%
問3. 年齢	18～19歳	32 100.0%	16 50.0%	1 3.1%	2 6.3%	5 15.6%	4 12.5%	17 53.1%	0 0.0%	8 25.0%
	20～29歳	84 100.0%	33 39.3%	2 2.4%	13 15.5%	22 26.2%	10 11.9%	27 32.1%	2 2.4%	28 33.3%
	30～39歳	147 100.0%	94 63.9%	6 4.1%	30 20.4%	37 25.2%	38 25.9%	64 43.5%	3 2.0%	24 16.3%
	40～49歳	260 100.0%	170 65.4%	17 6.5%	50 19.2%	90 34.6%	57 21.9%	125 48.1%	1 0.4%	40 15.4%
	50～59歳	332 100.0%	202 60.8%	16 4.8%	52 15.7%	117 35.2%	83 25.0%	156 47.0%	8 2.4%	48 14.5%
	60～69歳	284 100.0%	151 53.2%	25 8.8%	57 20.1%	118 41.5%	74 26.1%	124 43.7%	6 2.1%	44 15.5%
	70～79歳	319 100.0%	141 44.2%	36 11.3%	72 22.6%	98 30.7%	86 27.0%	144 45.1%	9 2.8%	61 19.1%
	80歳以上	187 100.0%	71 38.0%	20 10.7%	44 23.5%	59 31.6%	38 20.3%	60 32.1%	3 1.6%	42 22.5%

■同居家族構成別 災害時に備えて行っている防災対策

		回答者数	問18. 災害時に備えて行っている防災対策							
			防災用品を所有	防災訓練への参加	建物の耐震化	家具転倒防止対策等	防災や地域の情報の確認	避難場所等の確認	その他	特に防災対策は行っていない
全体		1,652 100.0%	883 53.5%	124 7.5%	320 19.4%	548 33.2%	391 23.7%	720 43.6%	33 2.0%	297 18.0%
問6. 同居家族構成	単身（ひとり暮らし）	211 100.0%	90 42.7%	16 7.6%	37 17.5%	56 26.5%	43 20.4%	73 34.6%	4 1.9%	55 26.1%
	夫婦のみ	501 100.0%	262 52.3%	49 9.8%	107 21.4%	168 33.5%	130 25.9%	225 44.9%	10 2.0%	84 16.8%
	夫婦とその未婚の子ども	612 100.0%	374 61.1%	38 6.2%	121 19.8%	222 36.3%	153 25.0%	296 48.4%	10 1.6%	85 13.9%
	父親または母親とその未婚の子ども	168 100.0%	86 51.2%	7 4.2%	19 11.3%	48 28.6%	28 16.7%	60 35.7%	3 1.8%	42 25.0%
	息子世帯または娘世帯と同居	39 100.0%	16 41.0%	5 12.8%	9 23.1%	14 35.9%	9 23.1%	16 41.0%	0 0.0%	7 17.9%
	その他	91 100.0%	37 40.7%	6 6.6%	20 22.0%	36 39.6%	19 20.9%	36 39.6%	4 4.4%	19 20.9%

■住まいの種別 災害時に備えて行っている防災対策

		回答者数	問18. 災害時に備えて行っている防災対策							
			防災用品を所有	防災訓練への参加	建物の耐震化	家具転倒防止対策等	防災や地域の情報の確認	避難場所等の確認	その他	特に防災対策は行っていない
全体		1,652 100.0%	883 53.5%	124 7.5%	320 19.4%	548 33.2%	391 23.7%	720 43.6%	33 2.0%	297 18.0%
問7. 住まいの種別	持ち家（一戸建て、長屋建て）	705 100.0%	376 53.3%	49 7.0%	194 27.5%	241 34.2%	179 25.4%	317 45.0%	10 1.4%	106 15.0%
	持ち家（マンションなど）	529 100.0%	312 59.0%	56 10.6%	91 17.2%	211 39.9%	124 23.4%	243 45.9%	14 2.6%	75 14.2%
	公営・公社などの賃貸住宅	110 100.0%	48 43.6%	6 5.5%	15 13.6%	27 24.5%	23 20.9%	35 31.8%	2 1.8%	34 30.9%
	民間の賃貸マンションなど	261 100.0%	129 49.4%	8 3.1%	15 5.7%	58 22.2%	55 21.1%	106 40.6%	5 1.9%	65 24.9%
	社宅・寮など	25 100.0%	10 40.0%	3 12.0%	0 0.0%	7 28.0%	6 24.0%	10 40.0%	0 0.0%	8 32.0%
	その他	7 100.0%	2 28.6%	1 14.3%	3 42.9%	2 28.6%	1 14.3%	3 42.9%	1 14.3%	3 42.9%

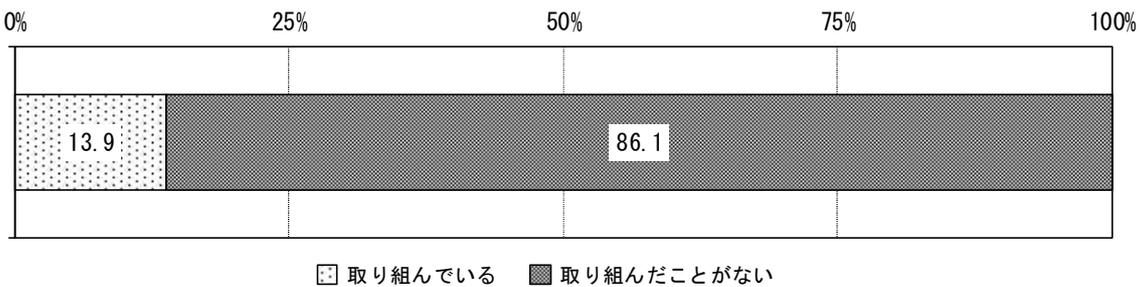
■現住所居住年数別 災害時に備えて行っている防災対策

		問18. 災害時に備えて行っている防災対策								
		回答者数	防災用品を所有	防災訓練への参加	建物の耐震化	家具転倒防止対策等	防災や地域の情報の確認	避難場所等の確認	その他	特に防災対策は行っていない
全体		1,652 100.0%	883 53.5%	124 7.5%	320 19.4%	548 33.2%	391 23.7%	720 43.6%	33 2.0%	297 18.0%
問9. 現住所居住年数	3年未満	200 100.0%	102 51.0%	8 4.0%	30 15.0%	50 25.0%	49 24.5%	74 37.0%	3 1.5%	48 24.0%
	3年以上～6年未満	161 100.0%	83 51.6%	8 5.0%	23 14.3%	43 26.7%	35 21.7%	68 42.2%	3 1.9%	38 23.6%
	6年以上～10年未満	139 100.0%	88 63.3%	8 5.8%	30 21.6%	50 36.0%	32 23.0%	62 44.6%	1 0.7%	17 12.2%
	10年以上～20年未満	418 100.0%	245 58.6%	29 6.9%	81 19.4%	133 31.8%	97 23.2%	201 48.1%	6 1.4%	60 14.4%
	20年以上	725 100.0%	359 49.5%	70 9.7%	156 21.5%	266 36.7%	177 24.4%	313 43.2%	20 2.8%	131 18.1%

問19. あなたは地域の防災活動に取り組んでいますか。(1つ選んで○)

- 地域の防災活動に取り組んでいるか否かについては、「取り組んだことがない」が86.1%を占めており、「取り組んでいる」は13.9%にとどまっている。
- 属性別にみると、性別では「取り組んでいる」は男性：13.9%、女性：13.6%であり、大きな差異はみられない。
- 年齢別にみると、「取り組んでいる」は「70～79歳」が18.5%、「80歳以上」が19.4%であり、他の年齢層より高くなっている。
- 同居家族構成別にみると、「取り組んでいる」は「息子世帯または娘世帯と同居」が28.9%であり、他の家族構成よりも高くなっている。
- 現住所居住年数別では、「取り組んでいる」は「10年以上～20年未満」が15.1%、「20年以上」が16.2%であり、居住年数が長いほど高くなっている。
- 70歳以上の年齢層、息子世帯または娘世帯と同居、現住所居住年数が10年以上の層は、地域との関わりが構築されていることがうかがえる。

■地域の防災活動に取り組んでいるか (n=1,621)



■性別 地域の防災活動に取り組んでいるか

	回答者数	問19. 地域の防災活動に取り組んでいるか	
		取り組んでいる	取り組んだことがない
全体	1,621 100.0%	225 13.9%	1,396 86.1%
問2. 性別	男性	88 100.0%	546 86.1%
	女性	122 100.0%	772 86.4%

■年齢（8区分）別 地域の防災活動に取り組んでいるか

		回答者数	問19. 地域の防災活動に取り組んでいるか	
			取り組んでいる	取り組んだことがない
全体		1,621 100.0%	225 13.9%	1,396 86.1%
問3. 年齢	18～19歳	33 100.0%	5 15.2%	28 84.8%
	20～29歳	82 100.0%	6 7.3%	76 92.7%
	30～39歳	146 100.0%	10 6.8%	136 93.2%
	40～49歳	254 100.0%	28 11.0%	226 89.0%
	50～59歳	331 100.0%	45 13.6%	286 86.4%
	60～69歳	281 100.0%	39 13.9%	242 86.1%
	70～79歳	308 100.0%	57 18.5%	251 81.5%
	80歳以上	180 100.0%	35 19.4%	145 80.6%

■同居家族構成別 地域の防災活動に取り組んでいるか

		回答者数	問19. 地域の防災活動に取り組んでいるか	
			取り組んでいる	取り組んだことがない
全体		1,621 100.0%	225 13.9%	1,396 86.1%
問6. 同居家族構成	単身（ひとり暮らし）	206 100.0%	25 12.1%	181 87.9%
	夫婦のみ	483 100.0%	88 18.2%	395 81.8%
	夫婦とその未婚の子ども	607 100.0%	71 11.7%	536 88.3%
	父親または母親とその未婚の子ども	167 100.0%	17 10.2%	150 89.8%
	息子世帯または娘世帯と同居	38 100.0%	11 28.9%	27 71.1%
	その他	94 100.0%	10 10.6%	84 89.4%

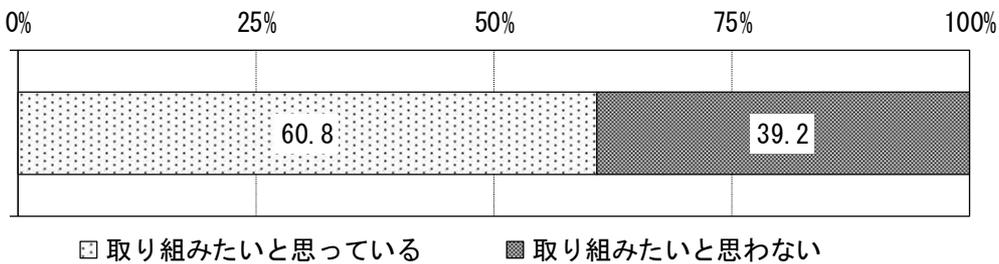
■現住所居住年数別 地域の防災活動に取り組んでいるか

		回答者数	問19. 地域の防災活動に取り組んでいるか	
			取り組んでいる	取り組んだことがない
全体		1,621 100.0%	225 13.9%	1,396 86.1%
問9. 現住所居住年数	3年未満	197 100.0%	16 8.1%	181 91.9%
	3年以上～6年未満	159 100.0%	17 10.7%	142 89.3%
	6年以上～10年未満	137 100.0%	13 9.5%	124 90.5%
	10年以上～20年未満	405 100.0%	61 15.1%	344 84.9%
	20年以上	714 100.0%	116 16.2%	598 83.8%

問20. あなたは今後の地域の防災活動に取り組んでみたいと思いますか。(1つ選んで○)

- 今後、地域の防災活動に取り組む意向については、「取り組みたいと思っている」が60.8%を占めており、「取り組みたいと思わない」は39.2%である。
- 属性別にみると、性・年齢・家族構成・住まいの種別とも、「取り組みたいと思っている」が概ね50～60%を占めている。
- 地域の防災活動の取り組みの有無別では、「取り組んでいる」と選択した回答者の90%以上が今後も取り組みたいと思っている。また、「取り組んだことがない」を選択した回答者も55.0%が、今後は取り組みたい意向である。

■ 今後の地域の防災活動に取り組んでみたいと思うか (n=1,522)



■ 性別 今後の地域の防災活動に取り組んでみたいと思うか

		回答者数	問20. 今後の地域の防災活動に取り組んでみたいと思うか	
			取り組みたいと思っている	取り組みたいと思わない
全体		1,522 100.0%	925 60.8%	597 39.2%
問2. 性別	男性	603 100.0%	342 56.7%	261 43.3%
	女性	830 100.0%	522 62.9%	308 37.1%

■ 年齢（8区分）別 今後の地域の防災活動に取り組んでみたいと思うか

		回答者数	問20. 今後の地域の防災活動に取り組んでみたいと思うか	
			取り組みたいと思っている	取り組みたいと思わない
全体		1,522 100.0%	925 60.8%	597 39.2%
問3. 年齢	18～19歳	33 100.0%	20 60.6%	13 39.4%
	20～29歳	80 100.0%	39 48.8%	41 51.3%
	30～39歳	141 100.0%	79 56.0%	62 44.0%
	40～49歳	249 100.0%	141 56.6%	108 43.4%
	50～59歳	311 100.0%	210 67.5%	101 32.5%
	60～69歳	273 100.0%	184 67.4%	89 32.6%
	70～79歳	277 100.0%	176 63.5%	101 36.5%
	80歳以上	153 100.0%	74 48.4%	79 51.6%

■同居家族構成別 今後の地域の防災活動に取り組んでみたいと思うか

		回答者数	問20. 今後の地域の防災活動に取り組んでみたいと思うか	
			取り組みたいと思っている	取り組みたいと思わない
全体		1,522 100.0%	925 60.8%	597 39.2%
問6. 同居家族構成	単身（ひとり暮らし）	184 100.0%	99 53.8%	85 46.2%
	夫婦のみ	460 100.0%	287 62.4%	173 37.6%
	夫婦とその未婚の子ども	573 100.0%	361 63.0%	212 37.0%
	父親または母親とその未婚の子ども	161 100.0%	84 52.2%	77 47.8%
	息子世帯または娘世帯と同居	34 100.0%	23 67.6%	11 32.4%
	その他	85 100.0%	53 62.4%	32 37.6%

■住まいの種類別 今後の地域の防災活動に取り組んでみたいと思うか

		回答者数	問20. 今後の地域の防災活動に取り組んでみたいと思うか	
			取り組みたいと思っている	取り組みたいと思わない
全体		1,522 100.0%	925 60.8%	597 39.2%
問7. 住まいの種類	持ち家（一戸建てなど）	642 100.0%	394 61.4%	248 38.6%
	持ち家（マンションなど）	496 100.0%	326 65.7%	170 34.3%
	公営・公社などの賃貸住宅	104 100.0%	56 53.8%	48 46.2%
	民間の賃貸マンションなど	239 100.0%	127 53.1%	112 46.9%
	社宅・寮など	25 100.0%	14 56.0%	11 44.0%
	その他	5 100.0%	2 40.0%	3 60.0%

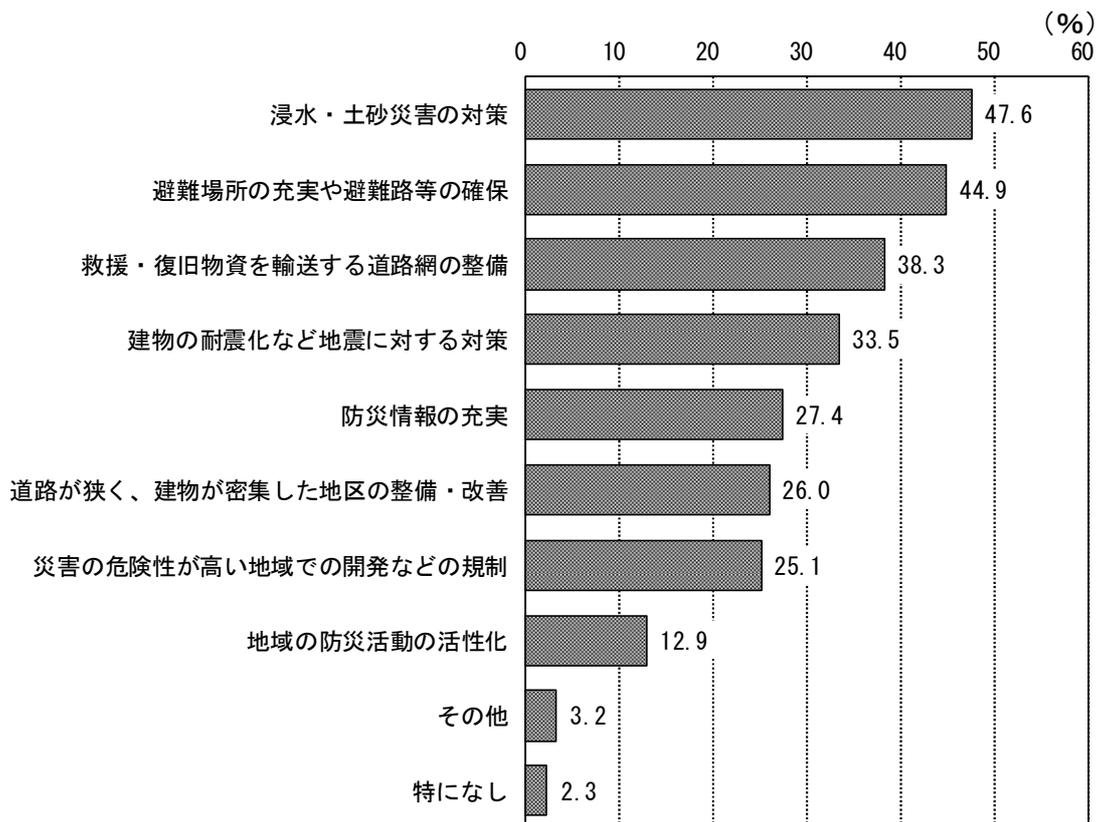
■地域の防災活動の取り組みの有無別 今後の地域の防災活動に取り組んでみたいと思うか

		回答者数	問20. 今後の地域の防災活動に取り組んでみたいと思うか	
			取り組みたいと思っている	取り組みたいと思わない
全体		1,522 100.0%	925 60.8%	597 39.2%
問19. 地域の防災活動に取り組んでいるか	取り組んでいる	215 100.0%	200 93.0%	15 7.0%
	取り組んだことがない	1291 100.0%	710 55.0%	581 45.0%

問21. あなたは災害に強いまちづくりを行う上で、どのような取り組みに特に力を入れるべきだと思いますか。(あてはまるものを最大3つ選んで○)

- 災害に強いまちづくりを行う上で、特に力を入れるべきだと思う取り組みについては、「浸水・土砂災害の対策」が47.6%と最も高い。次いで、「避難場所の充実や避難路等の確保」(44.9%)、「救援・復旧物資を輸送する道路網の整備」(38.3%)、「建物の耐震化など地震に対する対策」(33.5%)の順となっている。
- 地域別にみると、エリア1は「浸水・土砂災害の対策」が51.9%と最も高く、次いで「救援・復旧物資を輸送する道路網の整備」(48.9%)の順である。エリア2は「浸水・土砂災害の対策」(48.2%)、「避難場所の充実や避難路等の確保」(41.4%)の順である。エリア3は「避難場所の充実や避難路等の確保」(49.4%)、「浸水・土砂災害の対策」(46.0%)の順であり、エリアによって若干の差異がみられる。
- なお、「その他」では、「個人商店などによる道路の不法占拠」「聞こえにくい防災無線の改善」「電線の地中化」などの回答が挙げられている。

■災害に強いまちづくりを行う上で特に力を入れるべきだと思う取り組み (n=1,632)



■コミュニティ別 災害に強いまちづくりを行う上で特に力を入れるべきだと思う取り組み

		回答者数	問21. 災害に強いまちづくりを行う上で特に力を入れるべきだと思う取り組み				
			救援・復旧物資を輸送する道路網の整備	道路が狭く、建物が密集した地区の整備・改善	浸水・土砂災害の対策	避難場所の充実や避難路等の確保	建物の耐震化など地震に対する対策
全体		1,632 100.0%	625 38.3%	424 26.0%	777 47.6%	733 44.9%	546 33.5%
問1. コミュニティ	エリア1	131 100.0%	64 48.9%	30 22.9%	68 51.9%	55 42.0%	34 26.0%
	エリア2	751 100.0%	279 37.2%	242 32.2%	362 48.2%	311 41.4%	248 33.0%
	エリア3	652 100.0%	249 38.2%	127 19.5%	300 46.0%	322 49.4%	240 36.8%

		回答者数	問21. 災害に強いまちづくりを行う上で特に力を入れるべきだと思う取り組み				
			地域の防災活動の活性化	災害の危険性が高い地域での開発などの規制	防災情報の充実	その他	特になし
全体		1,632 100.0%	211 12.9%	410 25.1%	447 27.4%	53 3.2%	37 2.3%
問1. コミュニティ	エリア1	131 100.0%	10 7.6%	34 26.0%	33 25.2%	1 0.8%	1 0.8%
	エリア2	751 100.0%	100 13.3%	221 29.4%	185 24.6%	21 2.8%	15 2.0%
	エリア3	652 100.0%	91 14.0%	129 19.8%	202 31.0%	24 3.7%	19 2.9%

※エリア1～エリア3は、18ページのエリア分けに基づく。

施策に向けての一言<防災まちづくりについて>

西宮市では、令和元年(2019年)7月に、『西宮市立地適正化計画』を策定した。この計画は、居住機能や医療・福祉、商業等の都市機能を誘導することによって、持続可能かつコンパクトな西宮市の実現を企図するものであるが、現在、新たに防災指針の追加について検討が進められている。そのため 2023 年度の西宮市民意識調査では、防災指針に関わる項目についても調査を行った。

第 1 に居住地を決めるにあたり重視した項目を調査したところ(問 17)、「公共交通の利便性(約 54%)」が最も高く、次いで「治安・安全(約 44%)」「商業施設の利便性(約 32%)」という順であった。「公共交通の利便性」は、どの年齢性においても 50%以上が選択しており、ここからもその重要性を窺い知ることができる結果となっている。「災害リスク」に関しては約 17%であり、選択した人は相対的には少なかったが、30 代や 40 代では選択率が 20%を超えていた。「災害リスク」は相対的には重要度が高いわけではないが、全く気にされていないわけでもないということだろう。

第 2 に、日頃の防災対策について尋ねたところ(問 18)、「防災用品を所有(約 54%)」「避難場所の確認(約 44%)」などの選択率は高かったが、「建物の耐震化(約 19%)」「防災訓練への参加(約 8%)」といった負荷の大きな項目の選択率は、相対的に低かった。あわせて、日常的な防災活動の経験について尋ねたが(問 19)、「取り組んでいる」と回答した人は約 14%と少なく、大半は取り組んだことがなかった。年齢別に見ると、70 代以上の取り組み率が相対的に高く、20 代と 30 代の取り組み率が低い傾向にある。ただ、取り組みたいという動機がないわけではなく(問 20)、全体の約 61%が「取り組みたいと思っている」と回答していた。地域の防災活動に対して、取り組む人が少ない主な理由は、動機がないからというよりも、そのために使える金銭あるいは時間的な資源がないからだと考えられる。地域における日常的な防災活動への参加者を増やすには、啓発というよりは、(動機は既にあるので)参加や活動に係る負担軽減などの措置が有効だろう。

第 3 に、災害に強いまちづくりを行う際に求めることについて調査したところ(問 21)、「浸水・土砂災害の対策(約 48%)」「避難場所の充実や避難経路の確保(約 45%)」といった項目の選択率が高かった。ただし「道路が狭く、建物が密集した地区の整備・改善(約 26%)」や「災害の危険性が高い地域での開発などの規制(約 25%)」など、特定の地域を想起させるような項目の選択率はそれほど高くないという結果であった。また、「地域の防災活動の活性化(約 13%)」などのソフト面に関わる対策へのニーズも高くなかった。西宮市民としては、ソフト面よりはハード面に関する防災対策の充実化を求めているということであろう。

(関西学院大学 善教 将大)

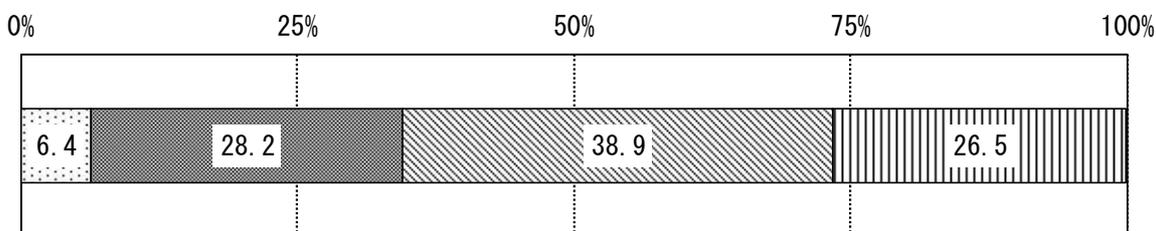
参画と協働のまちづくりについて

西宮市では、参画と協働の理念に基づき住民自治を推進するとともに、地域課題の解決に向けた適切な地域行政の実現を目指しています。市政参画や地域活動に対するみなさまの意識や行動を調査し、今後の施策推進に役立てたいと考えています。

問22. あなたの自治会等活動状況は次のうち、どれに該当しますか（新型コロナ禍で活動を自粛している場合は新型コロナ感染拡大以前の状況でお答えください）。（1つ選んで○）

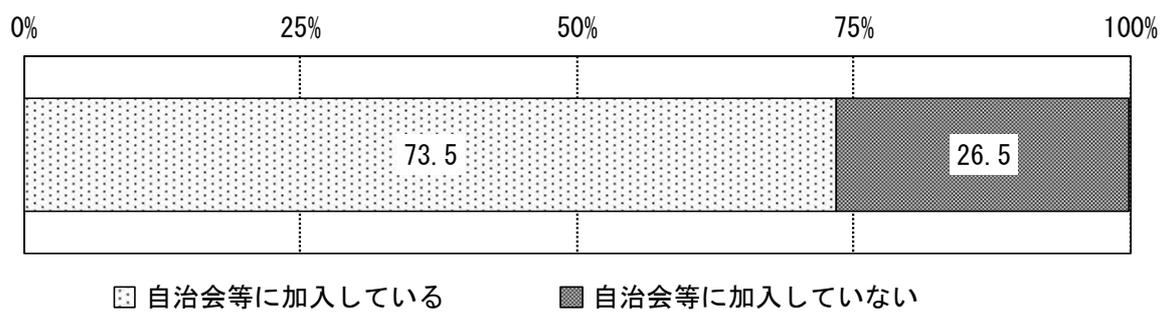
- 自治会等の活動状況については、「自治会等に参加しているが行事・活動に参加したことがない」が38.9%であり、最も高い。次いで、「自治会等に参加しており、行事・活動にたまに参加する」（28.2%）、「自治会等に参加していない」（26.5%）、「自治会等に参加しており、行事・活動によく参加する」（6.4%）の順となっている。
- 自治会等の加入率（「自治会等に参加しており、行事・活動によく参加する」「自治会等に参加しており、行事・活動にたまに参加する」「自治会等に参加しているが行事・活動に参加したことがない」の合計）は73.5%（1,155件）である。
- また、自治会等に参加しており、行事・活動に参加している人（「自治会等に参加しており、行事・活動によく参加する」「自治会等に参加しており、行事・活動にたまに参加する」の合計）は34.6%（544件）となる。

■自治会等の活動状況（n=1,572）

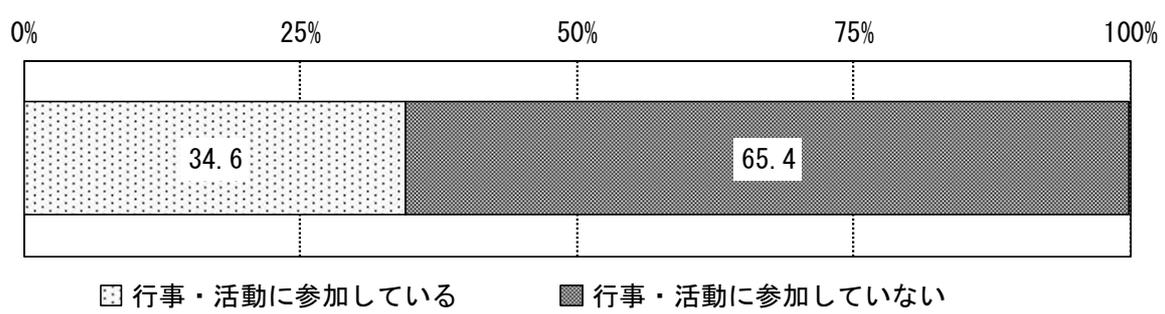


- ▨ 自治会等に参加しており、行事・活動によく参加する
- 自治会等に参加しており、行事・活動にたまに参加する
- ▩ 自治会等に参加しているが行事・活動に参加したことがない
- 自治会等に参加していない

■自治会等の加入状況 (n=1,572)

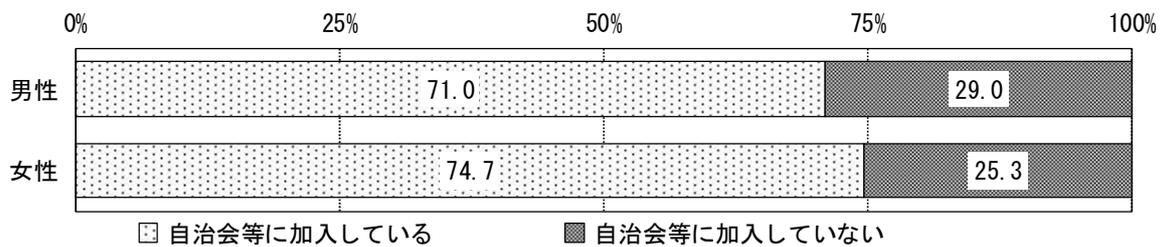


■自治会等での行事・活動への参加状況 (n=1,572)

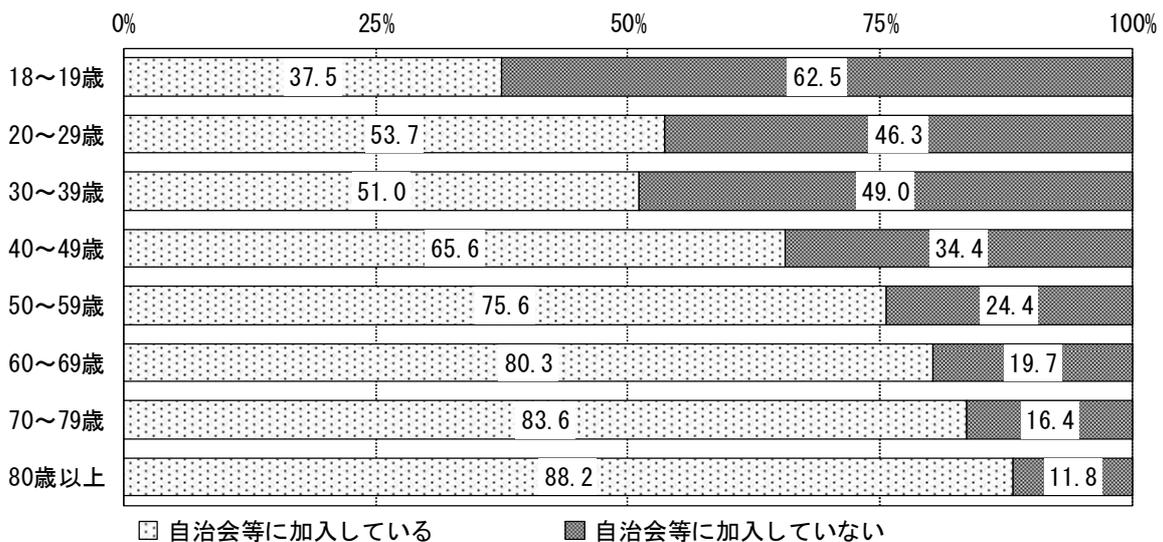


- 自治会等の加入状況について性別にみると、「自治会等に参加している」は男性：71.0%、女性：74.7%であり、女性の方が高くなっている。
- 年齢別にみると、年齢が高くなるほど「自治会等に参加している」の割合が高くなり、60歳以上の年齢層では80%を超えている。
- 住まいの種別にみると、「自治会等に参加している」は「持ち家（一戸建て、長屋建て）」が88.0%と最も高い。次いで、「持ち家（マンションなどの集合住宅）」（74.1%）、「公営・公社・都市再生機構（UR）などの賃貸住宅」（63.6%）、「民間の賃貸住宅・マンション、間借り」（40.7%）、「社宅・寮など」（56.0%）であり、持ち家の割合が高くなっている。

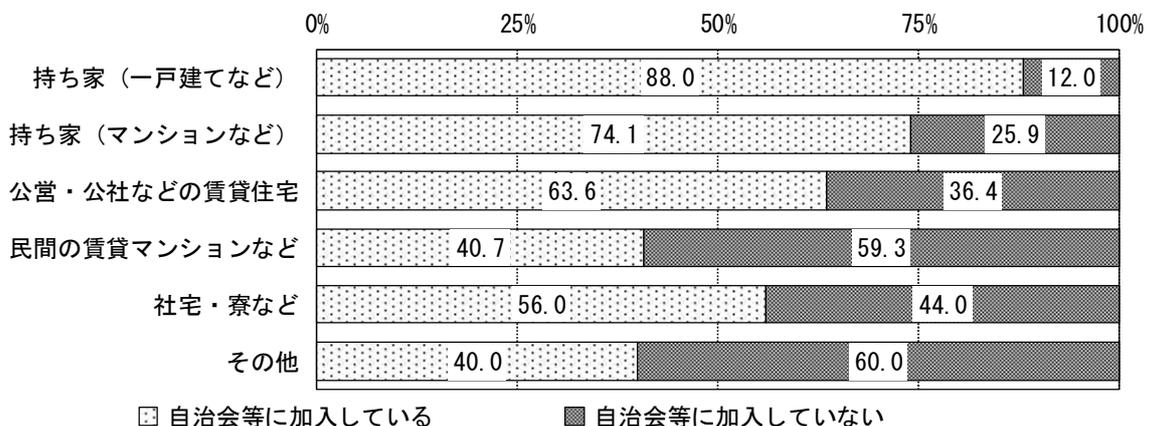
■性別 自治会等の加入状況 (n=1,572)



■年齢（8区分）別 自治会等の加入状況 (n=1,572)



■住居の種別 自治会等の加入状況 (n=1,572)



■性別 自治会等の加入状況

		回答者数	問22. 自治会等の加入状況	
			自治会等に参加している	自治会等に参加していない
全体		1,572 100.0%	1,155 73.5%	417 26.5%
問2. 性別	男性	607 100.0%	431 71.0%	176 29.0%
	女性	876 100.0%	654 74.7%	222 25.3%

■年齢（8区分）別 自治会等の加入状況

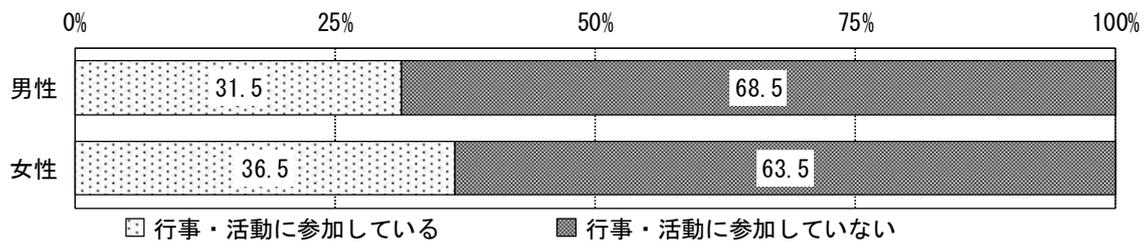
		回答者数	問22. 自治会等の加入状況	
			自治会等に参加している	自治会等に参加していない
全体		1,572 100.0%	1,155 73.5%	417 26.5%
問3. 年齢	18～19歳	32 100.0%	12 37.5%	20 62.5%
	20～29歳	82 100.0%	44 53.7%	38 46.3%
	30～39歳	143 100.0%	73 51.0%	70 49.0%
	40～49歳	253 100.0%	166 65.6%	87 34.4%
	50～59歳	320 100.0%	242 75.6%	78 24.4%
	60～69歳	274 100.0%	220 80.3%	54 19.7%
	70～79歳	293 100.0%	245 83.6%	48 16.4%
	80歳以上	169 100.0%	149 88.2%	20 11.8%

■住居の種別 自治会等の加入状況

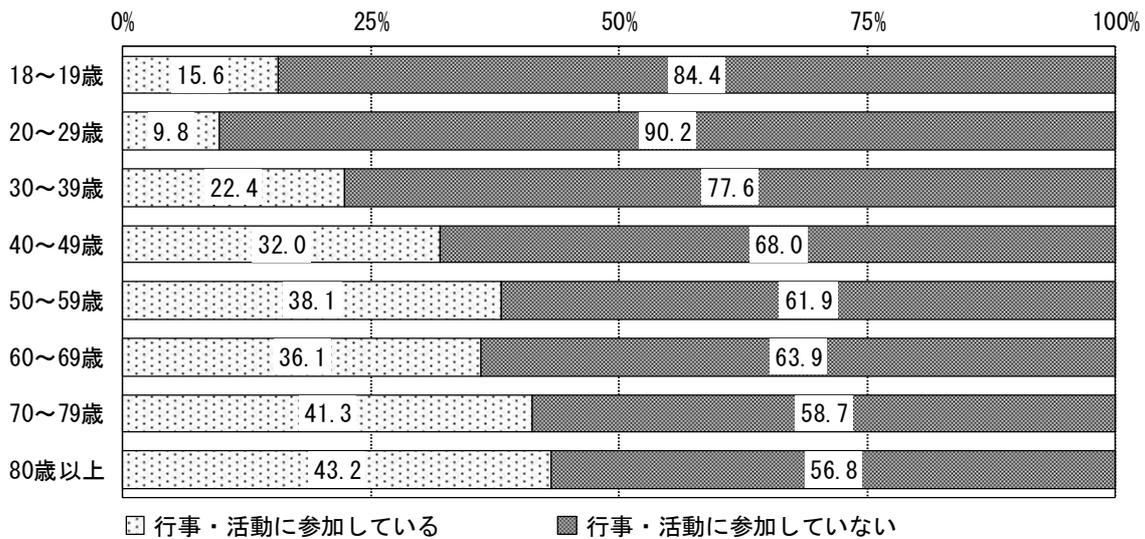
		回答者数	問22. 自治会等の加入状況	
			自治会等に参加している	自治会等に参加していない
全体		1,572 100.0%	1,155 73.5%	417 26.5%
問7. 住まいの種別	持ち家（一戸建てなど）	667 100.0%	587 88.0%	80 12.0%
	持ち家（マンションなど）	501 100.0%	371 74.1%	130 25.9%
	公営・公社などの賃貸住宅	107 100.0%	68 63.6%	39 36.4%
	民間の賃貸マンションなど	253 100.0%	103 40.7%	150 59.3%
	社宅・寮など	25 100.0%	14 56.0%	11 44.0%
	その他	5 100.0%	2 40.0%	3 60.0%

- 自治会等での行事・活動への参加状況について性別にみると、「行事・活動に参加している」は男性：31.5%、女性：36.5%であり、女性がやや多くなっている。
- 年齢別にみると、年齢が高くなるほど「行事・活動への参加している」の割合が高くなる傾向がみられる。
- 住まいの種別にみると、「行事・活動に参加している」は「持ち家（一戸建て、長屋建て）」が47.4%と最も高い。次いで、「持ち家（マンションなどの集合住宅）」（31.7%）、「公営・公社・都市再生機構（UR）などの賃貸住宅」（23.4%）、「民間の賃貸住宅・マンション、間借り」（13.0%）、「社宅・寮など」（20.0%）であり、自治会等の加入率と同様に持ち家の割合が高くなっている。

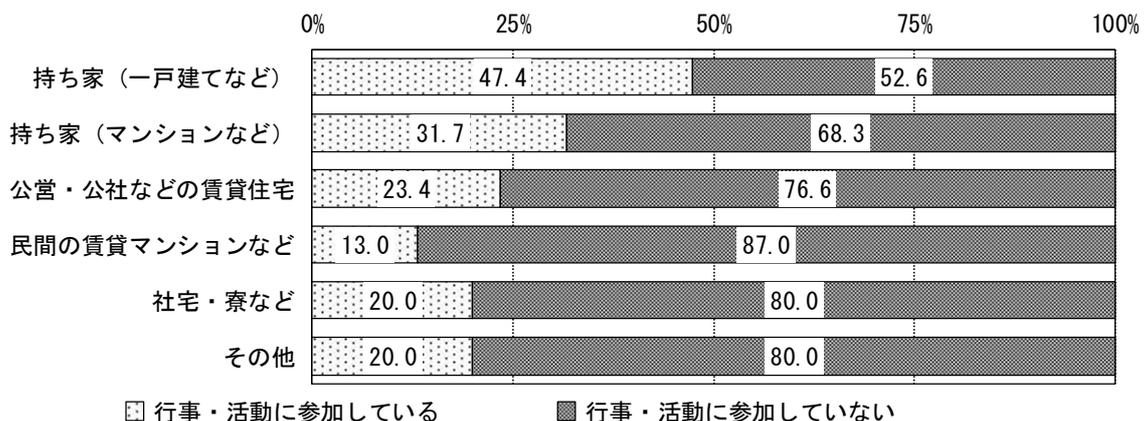
■性別 自治会等での行事・活動への参加状況（n=1,572）



■年齢（8区分）別 自治会等での行事・活動への参加状況（n=1,572）



■住まいの種別 自治会等での行事・活動への参加状況（n=1,572）



■性別 自治会等での行事・活動への参加状況

		回答者数	問22. 自治会等での行事・活動の参加状況	
			行事・活動に参加している	行事・活動に参加していない
全体		1,572 100.0%	544 34.6%	1,028 65.4%
問2. 性別	男性	607 100.0%	191 31.5%	416 68.5%
	女性	876 100.0%	320 36.5%	556 63.5%

■年齢（8区分）別 自治会等での行事・活動への参加状況

		回答者数	問22. 自治会等での行事・活動の参加状況	
			行事・活動に参加している	行事・活動に参加していない
全体		1,572 100.0%	544 34.6%	1,028 65.4%
問3. 年齢	18～19歳	32 100.0%	5 15.6%	27 84.4%
	20～29歳	82 100.0%	8 9.8%	74 90.2%
	30～39歳	143 100.0%	32 22.4%	111 77.6%
	40～49歳	253 100.0%	81 32.0%	172 68.0%
	50～59歳	320 100.0%	122 38.1%	198 61.9%
	60～69歳	274 100.0%	99 36.1%	175 63.9%
	70～79歳	293 100.0%	121 41.3%	172 58.7%
	80歳以上	169 100.0%	73 43.2%	96 56.8%

■住まいの種別 自治会等での行事・活動への参加状況

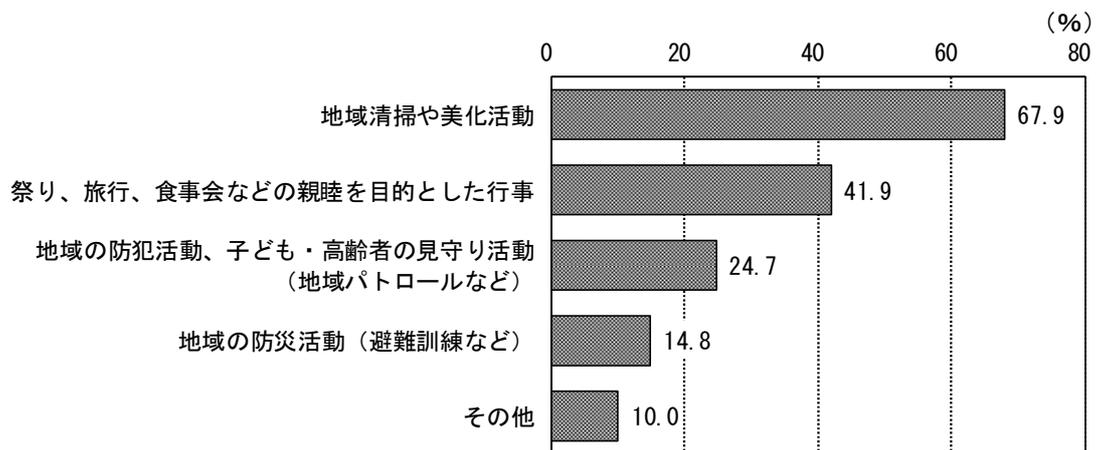
		回答者数	問22. 自治会等での行事・活動の参加状況	
			行事・活動に参加している	行事・活動に参加していない
全体		1,572 100.0%	544 34.6%	1,028 65.4%
問7. 住まいの種別	持ち家（一戸建てなど）	667 100.0%	316 47.4%	351 52.6%
	持ち家（マンションなど）	501 100.0%	159 31.7%	342 68.3%
	公営・公社などの賃貸住宅	107 100.0%	25 23.4%	82 76.6%
	民間の賃貸マンションなど	253 100.0%	33 13.0%	220 87.0%
	社宅・寮など	25 100.0%	5 20.0%	20 80.0%
	その他	5 100.0%	1 20.0%	4 80.0%

問23. 問22で「1. 自治会等に加入しており、行事・活動によく参加する」「2. 自治会等に加入しており、行事・活動にたまに参加する」に○を付けた方にお聞きします。

あなたは、どのような自治会等活動に参加していますか。(あてはまるものをすべて選んで○)

- 参加している自治会等の活動については、「地域清掃や美化活動」が最も多く、67.9%を占めている。次いで、「祭り、旅行、食事会などの親睦を目的とした行事」(41.9%)、「地域の防犯活動、子ども・高齢者の見守り活動(地域パトロールなど)」(24.7%)、「地域の防災活動(避難訓練など)」(14.8%)の順となっている。
- 性・年齢別にみても、「地域清掃や美化活動」が最も高く、「祭り、旅行、食事会などの親睦を目的とした行事」「地域の防犯活動、子ども・高齢者の見守り活動(地域パトロールなど)」が続いている。
- なお、「その他」では、「子ども会活動」「運動会」などの回答が挙げられている。

■参加している自治会等の活動 (n=539)



■性別 参加している自治会等の活動

		回答者数	問23. 参加している自治会等の活動				
			地域の防犯活動、子ども・高齢者の見守り活動（地域パトロールなど）	地域清掃や美化活動	地域の防災活動（避難訓練など）	祭り、旅行、食事会などの親睦を目的とした行事	その他
全体		539 100.0%	133 24.7%	366 67.9%	80 14.8%	226 41.9%	54 10.0%
問2. 性別	男性	189 100.0%	36 19.0%	132 69.8%	35 18.5%	69 36.5%	23 12.2%
	女性	317 100.0%	83 26.2%	211 66.6%	39 12.3%	143 45.1%	29 9.1%

■年齢（8区分）別 参加している自治会等の活動

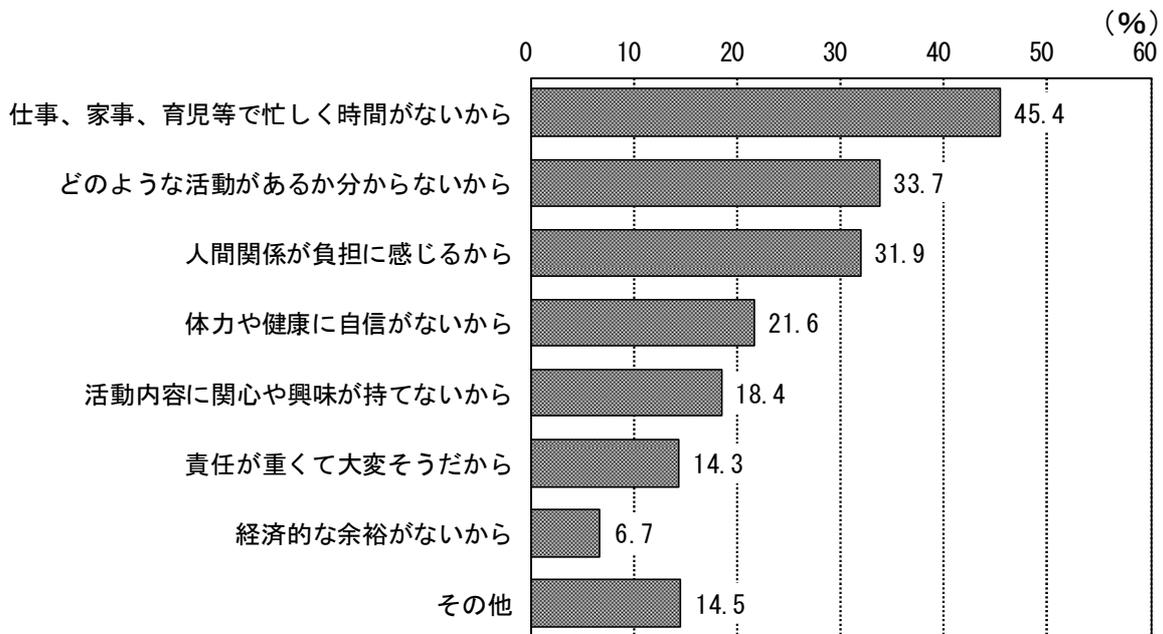
		回答者数	問23. 参加している自治会等の活動				
			地域の防犯活動、子ども・高齢者の見守り活動（地域パトロールなど）	地域清掃や美化活動	地域の防災活動（避難訓練など）	祭り、旅行、食事会などの親睦を目的とした行事	その他
全体		539 100.0%	133 24.7%	366 67.9%	80 14.8%	226 41.9%	54 10.0%
問3. 年齢	18～19歳	5 100.0%	1 20.0%	5 100.0%	0 0.0%	3 60.0%	0 0.0%
	20～29歳	8 100.0%	1 12.5%	3 37.5%	3 37.5%	4 50.0%	0 0.0%
	30～39歳	31 100.0%	7 22.6%	19 61.3%	0 0.0%	13 41.9%	3 9.7%
	40～49歳	81 100.0%	24 29.6%	52 64.2%	7 8.6%	46 56.8%	4 4.9%
	50～59歳	122 100.0%	28 23.0%	86 70.5%	11 9.0%	40 32.8%	14 11.5%
	60～69歳	99 100.0%	22 22.2%	72 72.7%	19 19.2%	33 33.3%	15 15.2%
	70～79歳	119 100.0%	37 31.1%	80 67.2%	27 22.7%	49 41.2%	11 9.2%
	80歳以上	71 100.0%	13 18.3%	46 64.8%	12 16.9%	37 52.1%	7 9.9%

問24. 問22で「3. 自治会等に参加しているが行事・活動に参加したことがない」「4. 自治会等に参加していない」に○を付けた方にお聞きします。

あなたが自治会等活動に参加していない理由は何ですか。(あてはまるものを最大3つ選んで○)

- 自治会等の活動に参加しない理由については、「仕事、家事、育児等で忙しく時間がないから」が45.4%と最も高い。次いで、「どのような活動があるか分からないから」(33.7%)、「人間関係が負担に感じるから」(31.9%)、「体力や健康に自信がないから」(21.6%)、「活動内容に関心や興味が持てないから」(18.4%)、「責任が重くて大変そうだから」(14.3%)と続いている。なお、「その他」では、「加入の案内などがないから」「加入の方法がわからない」「自治会が機能してない」などの回答が挙げられている。
- 性別にみると、男女とも「仕事、家事、育児等で忙しく時間がないから」が最も高い(男性：46.4%、女性：45.1%)。
- 年齢別にみると、20歳代～60歳代までは「仕事、家事、育児等で忙しく時間がないから」の割合が最も高くなっている。一方、70歳以上では「体力や健康に自信がないから」の割合が最も高くなっている。
- 職業別では、「給与所得者」「自営業」及び「有業主婦・主夫」の有職者は「仕事、家事、育児等で忙しく時間がないから」が最も高くなっている。一方、「年金生活者」及び「無職」は「体力や健康に自信がないから」が最も高くなっている。
- 同居家族構成別では、「単身」は「体力や健康に自信がないから」が最多であるが、それ以外は「仕事、家事、育児等で忙しく時間がないから」が最も高くなっている。

■自治会等の活動に参加しない理由 (n=931)



■性別 自治会等の活動に参加しない理由

		回答者数	問24. 自治会等の活動に参加しない理由			
			仕事、家事、育児等で忙しく時間がないから	どのような活動があるか分からないから	人間関係が負担に感じるから	体力や健康に自信がないから
全体		931 100.0%	423 45.4%	314 33.7%	297 31.9%	201 21.6%
問2. 性別	男性	375 100.0%	174 46.4%	112 29.9%	113 30.1%	76 20.3%
	女性	505 100.0%	228 45.1%	175 34.7%	168 33.3%	115 22.8%

		回答者数	問24. 自治会等の活動に参加しない理由			
			活動内容に関心や興味を持ってないから	責任が重くて大変そうだから	経済的な余裕がないから	その他
全体		931 100.0%	171 18.4%	133 14.3%	62 6.7%	135 14.5%
問2. 性別	男性	375 100.0%	78 20.8%	48 12.8%	33 8.8%	50 13.3%
	女性	505 100.0%	81 16.0%	81 16.0%	29 5.7%	80 15.8%

■年齢（8区分）別 自治会等の活動に参加しない理由

		回答者数	問24. 自治会等の活動に参加しない理由			
			仕事、家事、 育児等で忙しく 時間がないから	どのような活 動があるか分 からないから	人間関係が負 担に感じるから	体力や健康に 自信がないから
全体		931 100.0%	423 45.4%	314 33.7%	297 31.9%	201 21.6%
問3. 年齢	18～19歳	25 100.0%	5 20.0%	9 36.0%	4 16.0%	0 0.0%
	20～29歳	69 100.0%	33 47.8%	29 42.0%	20 29.0%	1 1.4%
	30～39歳	103 100.0%	72 69.9%	50 48.5%	31 30.1%	6 5.8%
	40～49歳	158 100.0%	97 61.4%	58 36.7%	58 36.7%	9 5.7%
	50～59歳	179 100.0%	107 59.8%	61 34.1%	57 31.8%	19 10.6%
	60～69歳	157 100.0%	72 45.9%	42 26.8%	54 34.4%	35 22.3%
	70～79歳	153 100.0%	30 19.6%	42 27.5%	56 36.6%	77 50.3%
	80歳以上	84 100.0%	4 4.8%	21 25.0%	15 17.9%	53 63.1%

		回答者数	問24. 自治会等の活動に参加しない理由			
			活動内容に関 心や興味が持 てないから	責任が重くて 大変そうだから	経済的な余裕 がないから	その他
全体		931 100.0%	171 18.4%	133 14.3%	62 6.7%	135 14.5%
問3. 年齢	18～19歳	25 100.0%	9 36.0%	3 12.0%	1 4.0%	10 40.0%
	20～29歳	69 100.0%	19 27.5%	5 7.2%	3 4.3%	11 15.9%
	30～39歳	103 100.0%	9 8.7%	10 9.7%	8 7.8%	13 12.6%
	40～49歳	158 100.0%	24 15.2%	28 17.7%	8 5.1%	22 13.9%
	50～59歳	179 100.0%	22 12.3%	28 15.6%	10 5.6%	27 15.1%
	60～69歳	157 100.0%	35 22.3%	23 14.6%	17 10.8%	19 12.1%
	70～79歳	153 100.0%	37 24.2%	25 16.3%	13 8.5%	16 10.5%
	80歳以上	84 100.0%	15 17.9%	11 13.1%	2 2.4%	17 20.2%

■職業別 自治会等の活動に参加しない理由

		回答者数	問24. 自治会等の活動に参加しない理由			
			仕事、家事、育児等で忙しく時間がないから	どのような活動があるか分からないから	人間関係が負担に感じるから	体力や健康に自信がないから
全体		931 100.0%	423 45.4%	314 33.7%	297 31.9%	201 21.6%
問4. 職業	給与生活者（勤めている）	394 100.0%	258 65.5%	149 37.8%	128 32.5%	23 5.8%
	自営業	43 100.0%	26 60.5%	15 34.9%	13 30.2%	8 18.6%
	有業主婦・主夫（臨時社員など）	117 100.0%	64 54.7%	39 33.3%	39 33.3%	19 16.2%
	専業主婦・主夫	82 100.0%	23 28.0%	30 36.6%	32 39.0%	19 23.2%
	年金生活者	172 100.0%	21 12.2%	48 27.9%	55 32.0%	98 57.0%
	学生	39 100.0%	12 30.8%	17 43.6%	7 17.9%	0 0.0%
	無職	62 100.0%	13 21.0%	13 21.0%	17 27.4%	28 45.2%
	その他	18 100.0%	6 33.3%	3 16.7%	5 27.8%	3 16.7%

		回答者数	問24. 自治会等の活動に参加しない理由			
			活動内容に関心や興味を持ってないから	責任が重くて大変そうだから	経済的な余裕がないから	その他
全体		931 100.0%	171 18.4%	133 14.3%	62 6.7%	135 14.5%
問4. 職業	給与生活者（勤めている）	394 100.0%	55 14.0%	54 13.7%	20 5.1%	56 14.2%
	自営業	43 100.0%	7 16.3%	3 7.0%	4 9.3%	3 7.0%
	有業主婦・主夫（臨時社員など）	117 100.0%	25 21.4%	17 14.5%	6 5.1%	17 14.5%
	専業主婦・主夫	82 100.0%	14 17.1%	17 20.7%	6 7.3%	15 18.3%
	年金生活者	172 100.0%	41 23.8%	26 15.1%	13 7.6%	24 14.0%
	学生	39 100.0%	15 38.5%	4 10.3%	1 2.6%	10 25.6%
	無職	62 100.0%	8 12.9%	9 14.5%	9 14.5%	6 9.7%
	その他	18 100.0%	4 22.2%	2 11.1%	2 11.1%	4 22.2%

■同居家族構成別 自治会等の活動に参加しない理由

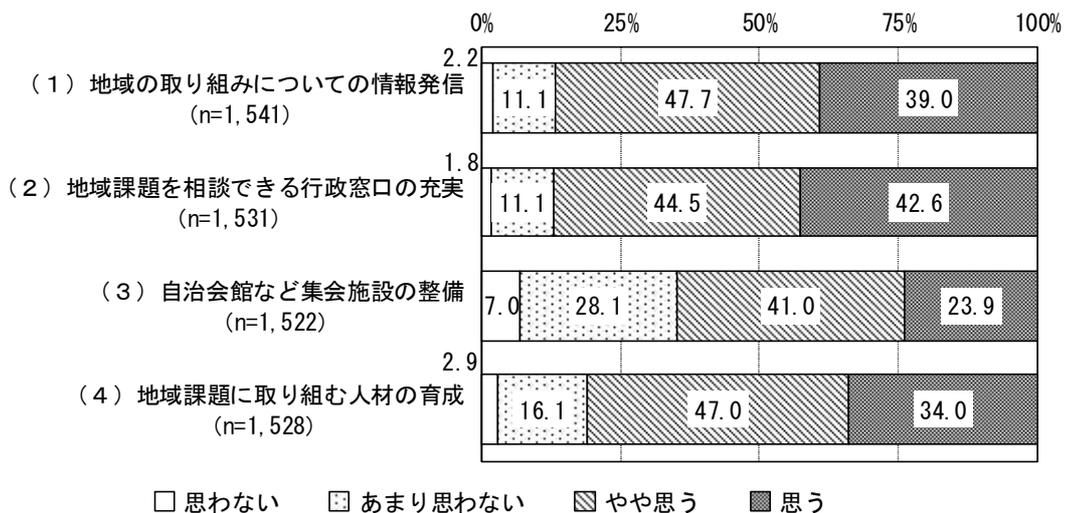
		回答者数	問24. 自治会等の活動に参加しない理由			
			仕事、家事、育児等で忙しく時間がないから	どのような活動があるか分からないから	人間関係が負担に感じるから	体力や健康に自信がないから
全体		931 100.0%	423 45.4%	314 33.7%	297 31.9%	201 21.6%
問6. 同居家族構成	単身（ひとり暮らし）	129 100.0%	37 28.7%	33 25.6%	35 27.1%	50 38.8%
	夫婦のみ	262 100.0%	97 37.0%	92 35.1%	83 31.7%	71 27.1%
	夫婦とその未婚の子ども	346 100.0%	188 54.3%	122 35.3%	118 34.1%	45 13.0%
	父親または母親とその未婚の子ども	114 100.0%	62 54.4%	39 34.2%	39 34.2%	14 12.3%
	息子世帯または娘世帯と同居	12 100.0%	6 50.0%	4 33.3%	3 25.0%	4 33.3%
	その他	54 100.0%	25 46.3%	18 33.3%	13 24.1%	12 22.2%

		回答者数	問24. 自治会等の活動に参加しない理由			
			活動内容に関心や興味が持てないから	責任が重くて大変そうだから	経済的な余裕がないから	その他
全体		931 100.0%	171 18.4%	133 14.3%	62 6.7%	135 14.5%
問6. 同居家族構成	単身（ひとり暮らし）	129 100.0%	23 17.8%	19 14.7%	9 7.0%	30 23.3%
	夫婦のみ	262 100.0%	57 21.8%	38 14.5%	15 5.7%	33 12.6%
	夫婦とその未婚の子ども	346 100.0%	62 17.9%	53 15.3%	17 4.9%	45 13.0%
	父親または母親とその未婚の子ども	114 100.0%	18 15.8%	12 10.5%	14 12.3%	16 14.0%
	息子世帯または娘世帯と同居	12 100.0%	1 8.3%	2 16.7%	0 0.0%	1 8.3%
	その他	54 100.0%	9 16.7%	5 9.3%	4 7.4%	9 16.7%

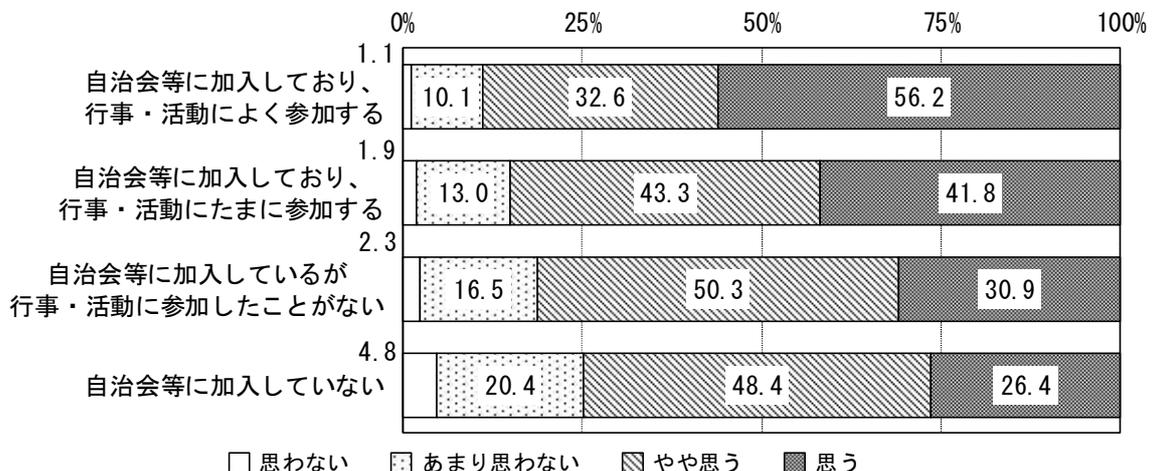
問25. あなたは、西宮市の地域コミュニティを発展させていく下記の取り組みについて、どの程度必要だと思えますか。(それぞれ1つ選んで○)

- 「地域の取り組みについての情報発信」「地域課題を相談できる行政窓口の充実」「自治会館など集会施設の整備」及び「地域課題に取り組む人材の育成」の各項目とも「やや思う」が最も高くなっており、40%台を占めている。
- 「地域の取り組みについての情報発信」と「地域課題を相談できる行政窓口の充実」及び「地域課題に取り組む人材の育成」の3項目の「思う」が概ね40%前後を占めている。一方、「自治会館など集会施設の整備」は「あまり思わない」が28.1%となっている。
- 自治会等の活動状況別にみると、「地域の取り組みについての情報発信」と「地域課題を相談できる行政窓口の充実」及び「自治会館など集会施設の整備」の3項目は、加入率、活動頻度が高いほど「思う」「やや思う」の割合が高くなっている。ただし、「自治会館など集会施設の整備」は自治会等の加入率別、活動頻度別にみても「思わない」「あまり思わない」の割合が高くなっている。

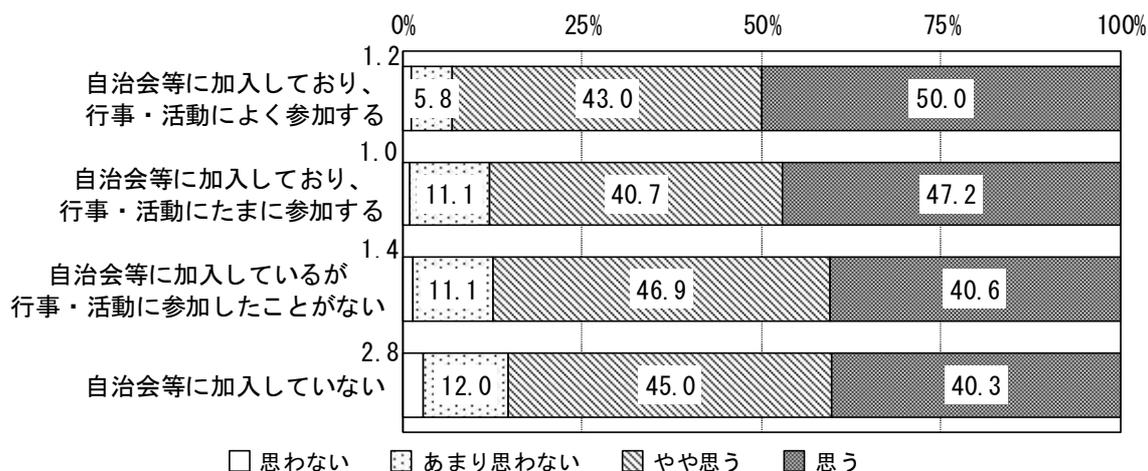
■西宮市の地域コミュニティを発展させる取り組みの必要度



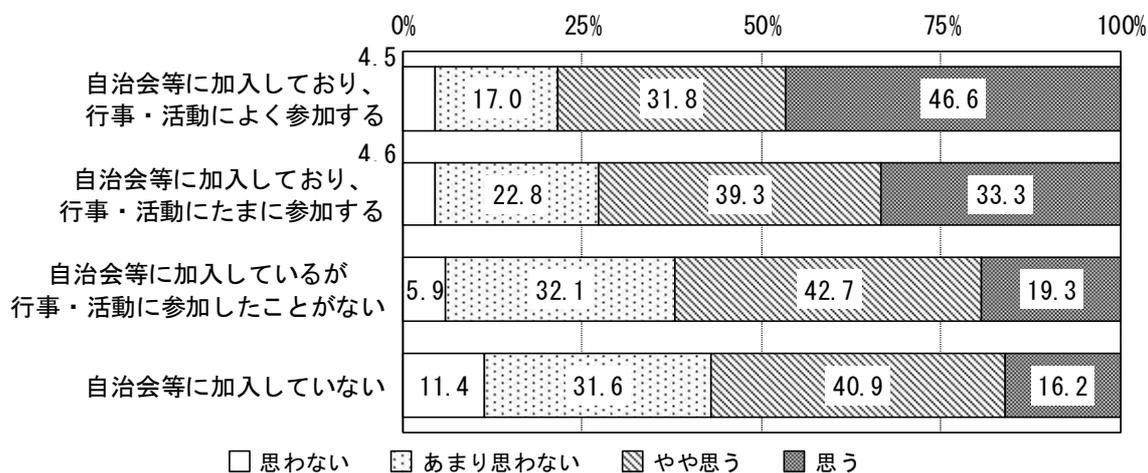
■地域の取り組みについての情報発信 (n=1,541)



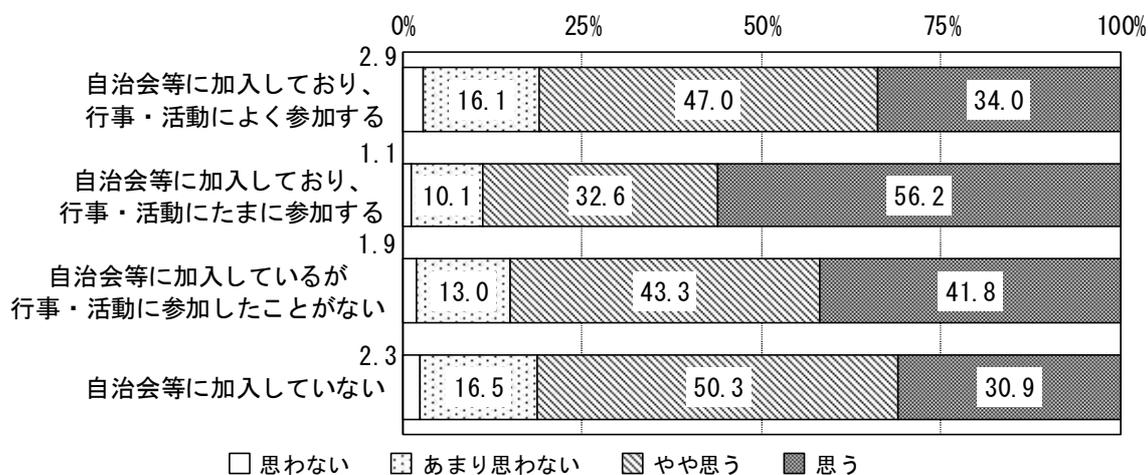
■ 地域課題を相談できる行政窓口の充実 (n=1,531)



■ 自治会館など集会施設の整備 (n=1,522)



■ 地域課題に取り組む人材の育成 (n=1,528)



■自治会の加入状況別 西宮市の地域コミュニティを発展させる取り組みの必要度

		回答者数	問25. (1) 地域の取り組みについての情報発信			
			思わない	あまり思わない	やや思う	思う
全体		1,541 100.0%	34 2.2%	171 11.1%	735 47.7%	601 39.0%
問22. 自治会等の活動状況	自治会等に参加しており、行事・活動によく参加する	91 100.0%	1 1.1%	8 8.8%	32 35.2%	50 54.9%
	自治会等に参加しており、行事・活動にたまに参加する	418 100.0%	6 1.4%	39 9.3%	185 44.3%	188 45.0%
	自治会等に参加しているが行事・活動に参加したことがない	569 100.0%	10 1.8%	69 12.1%	292 51.3%	198 34.8%
	自治会等に参加していない	399 100.0%	13 3.3%	47 11.8%	192 48.1%	147 36.8%

		回答者数	問25. (2) 地域課題を相談できる行政窓口の充実			
			思わない	あまり思わない	やや思う	思う
全体		1,531 100.0%	28 1.8%	170 11.1%	681 44.5%	652 42.6%
問22. 自治会等の活動状況	自治会等に参加しており、行事・活動によく参加する	86 100.0%	1 1.2%	5 5.8%	37 43.0%	43 50.0%
	自治会等に参加しており、行事・活動にたまに参加する	413 100.0%	4 1.0%	46 11.1%	168 40.7%	195 47.2%
	自治会等に参加しているが行事・活動に参加したことがない	567 100.0%	8 1.4%	63 11.1%	266 46.9%	230 40.6%
	自治会等に参加していない	400 100.0%	11 2.8%	48 12.0%	180 45.0%	161 40.3%

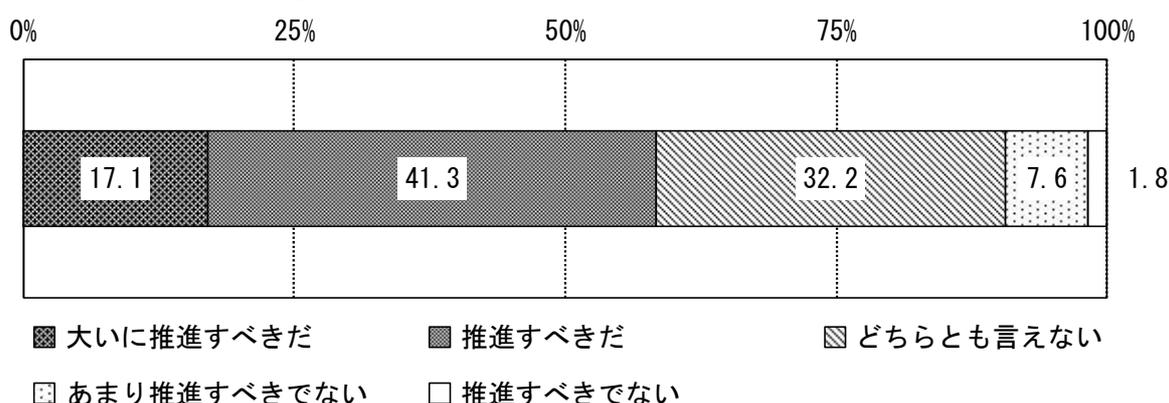
		回答者数	問25. (3) 自治会館など集会施設の整備			
			思わない	あまり思わない	やや思う	思う
全体		1,522 100.0%	107 7.0%	428 28.1%	624 41.0%	363 23.9%
問22. 自治会等の活動状況	自治会等に参加しており、行事・活動によく参加する	88 100.0%	4 4.5%	15 17.0%	28 31.8%	41 46.6%
	自治会等に参加しており、行事・活動にたまに参加する	417 100.0%	19 4.6%	95 22.8%	164 39.3%	139 33.3%
	自治会等に参加しているが行事・活動に参加したことがない	560 100.0%	33 5.9%	180 32.1%	239 42.7%	108 19.3%
	自治会等に参加していない	396 100.0%	45 11.4%	125 31.6%	162 40.9%	64 16.2%

		回答者数	問25. (4) 地域課題に取り組む人材の育成			
			思わない	あまり思わない	やや思う	思う
全体		1,528 100.0%	45 2.9%	246 16.1%	718 47.0%	519 34.0%
問22. 自治会等の活動状況	自治会等に参加しており、行事・活動によく参加する	89 100.0%	1 1.1%	9 10.1%	29 32.6%	50 56.2%
	自治会等に参加しており、行事・活動にたまに参加する	416 100.0%	8 1.9%	54 13.0%	180 43.3%	174 41.8%
	自治会等に参加しているが行事・活動に参加したことがない	563 100.0%	13 2.3%	93 16.5%	283 50.3%	174 30.9%
	自治会等に参加していない	397 100.0%	19 4.8%	81 20.4%	192 48.4%	105 26.4%

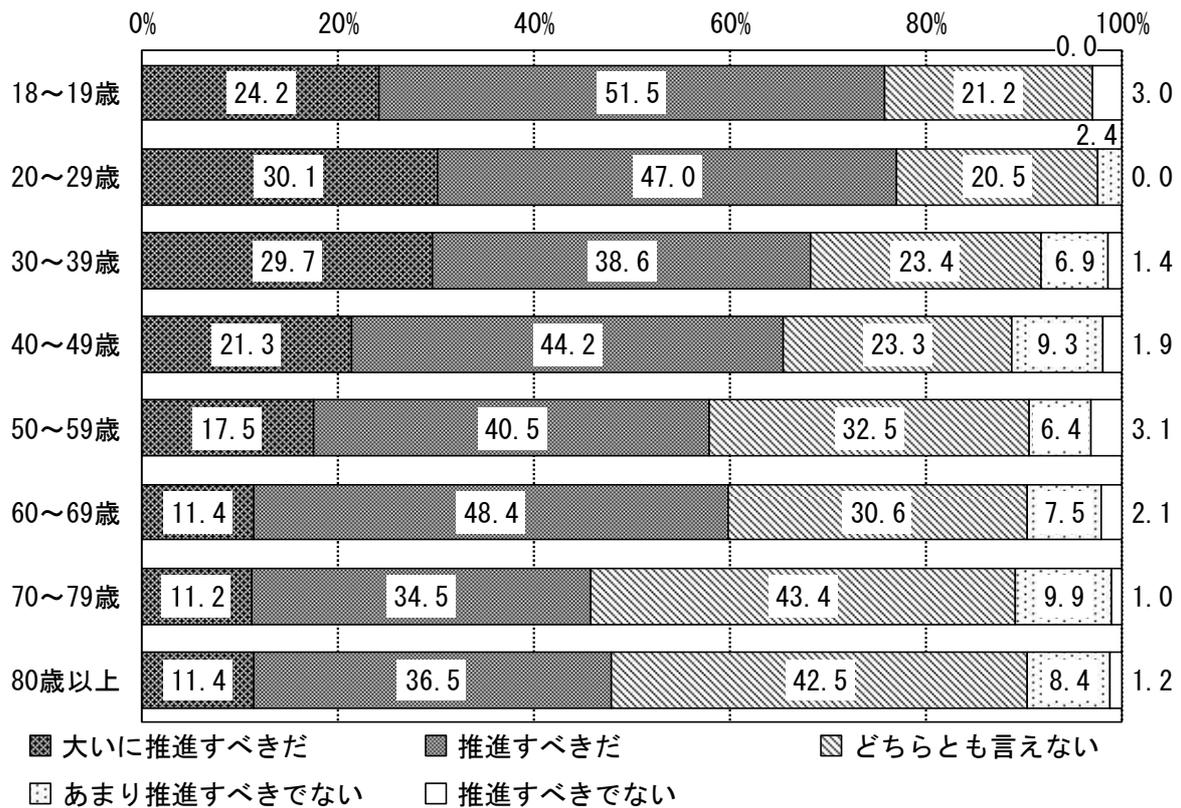
問26. あなたは、自治会等がその活動内容をSNSで発信することについてどう評価しますか。(スマートフォンの地域コミュニティアプリを用いて自治会等がそれぞれの活動内容等を発信することを想定しています)。(1つ選んで○)

- 自治会等が活動内容をSNSで発信することについての評価については、「推進すべきだ」が41.3%と最も高い。次いで、「どちらとも言えない」(32.2%)、「大いに推進すべきだ」(17.1%)、「あまり推進すべきではない」(7.6%)、「推進すべきではない」(1.8%)の順となっている。「大いに推進すべきだ」「推進すべきだ」を合わせると58.4%となり、60%近くが肯定的に捉えている。
- 年齢別にみると、60歳代までは「推進すべきだ」が最多である。しかし、70歳以上は「どちらとも言えない」が最多であり、年齢層による差異がみられる。年齢層が低いほど肯定的であるというおおよその傾向がうかがえる。
- 自治会等の活動状況別にみると、自治会等の加入率別、活動の頻度別にみても、「推進すべきだ」が40%前後を占めており、最多となっている。

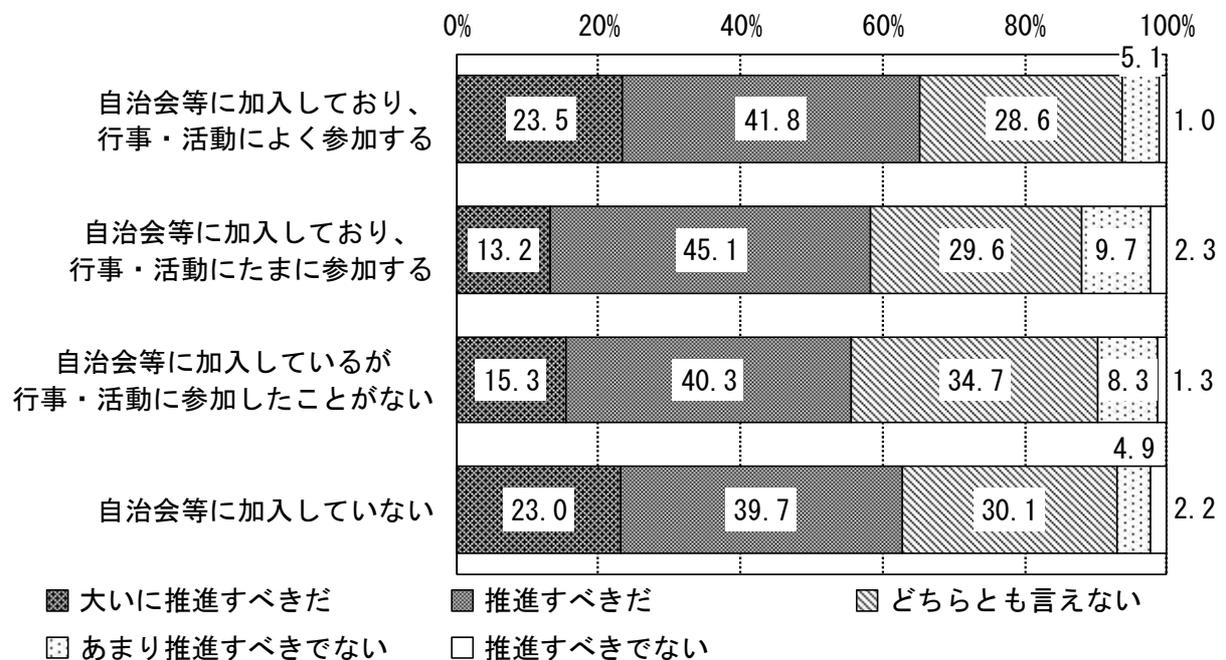
■自治会等が活動内容をSNSで発信することについての評価 (n=1,604)



■年齢（8区分）別 自治会等が活動内容をSNSで発信することについての評価



■自治会等の活動状況別 自治会等が活動内容をSNSで発信することについての評価



■年齢別（8区分） 自治会等が活動内容をSNSで発信することについての評価

		回答者数	問26. 自治会等が活動内容をSNSで発信することについての評価				
			大いに推進すべきだ	推進すべきだ	あまり推進すべきでない	推進すべきでない	どちらとも言えない
全体		1,604 100.0%	274 17.1%	662 41.3%	122 7.6%	29 1.8%	517 32.2%
問3. 年齢	18～19歳	33 100.0%	8 24.2%	17 51.5%	0 0.0%	1 3.0%	7 21.2%
	20～29歳	83 100.0%	25 30.1%	39 47.0%	2 2.4%	0 0.0%	17 20.5%
	30～39歳	145 100.0%	43 29.7%	56 38.6%	10 6.9%	2 1.4%	34 23.4%
	40～49歳	258 100.0%	55 21.3%	114 44.2%	24 9.3%	5 1.9%	60 23.3%
	50～59歳	326 100.0%	57 17.5%	132 40.5%	21 6.4%	10 3.1%	106 32.5%
	60～69歳	281 100.0%	32 11.4%	136 48.4%	21 7.5%	6 2.1%	86 30.6%
	70～79歳	304 100.0%	34 11.2%	105 34.5%	30 9.9%	3 1.0%	132 43.4%
	80歳以上	167 100.0%	19 11.4%	61 36.5%	14 8.4%	2 1.2%	71 42.5%

■自治会等の活動状況別 自治会等が活動内容をSNSで発信することについての評価

		回答者数	問26. 自治会等が活動内容をSNSで発信することについての評価				
			大いに推進すべきだ	推進すべきだ	あまり推進すべきでない	推進すべきでない	どちらとも言えない
全体		1,604 100.0%	274 17.1%	662 41.3%	122 7.6%	29 1.8%	517 32.2%
問22. 自治会等の活動状況	自治会等に加入しており、行事・活動によく参加する	98 100.0%	23 23.5%	41 41.8%	5 5.1%	1 1.0%	28 28.6%
	自治会等に加入しており、行事・活動にたまに参加する	432 100.0%	57 13.2%	195 45.1%	42 9.7%	10 2.3%	128 29.6%
	自治会等に加入しているが行事・活動に参加したことがない	593 100.0%	91 15.3%	239 40.3%	49 8.3%	8 1.3%	206 34.7%
	自治会等に加入していない	408 100.0%	94 23.0%	162 39.7%	20 4.9%	9 2.2%	123 30.1%

施策に向けての一言<参画と協働のまちづくりについて>

地域課題の解決や、適切な地域行政の実現には、住民の積極的な地域活動への参画が必要である。2023年度の西宮市民意識調査では、自治会・町内会への加入やこれらの活動実態の把握といった観点から、市民の活動実態に関する調査を行った。

まず、自治会等への加入状況と活動への参加状況を調査した(問22)。「自治会等に参加している」と回答した人は約74%であった。自治会等への加入率と、年齢や性別など人口統計学的属性の関係を分析したところ、両者には明確な相関関係があった。具体的には、年齢と住居形態の相関関係が強く、年齢については若いほど、また、住居形態については民間の賃貸マンションに住んでいる場合に加入率が低くなる傾向にあった。自治会等への加入率を高める上で、賃貸マンションに住んでいる人や、若い世代の層の加入率をいかに高めるかは、重要な課題である。

相対的には高い加入率とは異なり、自治会等の行事や活動に参加している人の割合は約35%と低かった。活動等への参加率も加入率と同じく、若いほど、また、民間の賃貸マンション等に住んでいる人ほど低くなる。もっとも、重要なことは、年齢差があるといったことではなく、全体として活動等への参加率が低い水準にあるということである。行事等に参加したことがない人に対する調査結果を確認すると(問24)、「仕事、家事、育児等で忙しく時間がない(約45%)」を選択している人が最も多い。また、活動の内容の調査結果を見ると(問23)、「地域清掃や美化活動(約68%)」が最も多い。これらから、自治会等の活動に対する負担感は大きく見積もられている可能性が高い。親睦の機会を増やすなど、自治会等の活動に参加するための負担を低くする努力が必要である。

次に、地域コミュニティを発展させるための取り組みに関する調査を行ったところ(問25)、概ね、どの取り組みについてもその必要性について認識されていたが、「自治会館など集会施設の整備」については、それを必要だと考えている人が相対的には少ないという結果であった。地域活動の活性化のためには、ハード面の整備よりソフト面での整備が必要だと考えられているということだろう。ただし、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)を通じた情報発信については評価が分かれる。この点について調査したところ(問26)、「推進すべきだ」と回答した人が多い一方で、「どちらとも言えない」を選択した人も約32%と多いという結果が得られた。高齢層の一部は、SNSを通じた情報発信について具体的にイメージできないこと、それゆえに、自治会等がそれぞれの活動内容を発信することに躊躇してしまうなどの理由が、その原因として考えられる。SNSでの情報発信を推進するには、この点に関する負担を軽減することが課題となるだろう。

(関西学院大学 善教 将大)

IV 自由意見

IV 自由意見

■主な自由回答意見

454人の回答者が自由意見を記述しており、意見の内容は604件となった。意見内容を整理すると、次のとおりである。

景観・環境	26
街路樹等の整備・管理について	13
路上喫煙・歩きタバコについて	5
動物の排泄物について	3
自然環境の保全について	2
その他	3
廃棄物・ゴミ	21
ごみ処理・収集・カラス対策について	12
指定のゴミ袋について（値段を下げてほしい、廃止してほしい等）	6
その他	3
まちづくり・住まいの環境	35
住みよいまちとの評価	22
高齢者が暮らしやすいまちづくりへのご意見	6
より良いまちづくりに向けてのご意見	3
文教住宅都市に対するご意見	3
子どもを育てやすいまちづくりへのご意見	1
公園	19
公園の充実について	12
公園や公園設備の整備・管理について	7
計画・開発	13
駅の整備・開発について	7
マンション建設について	6

雇用		3
高齢者の雇用について	2	
若年層の就職相談について	1	
交通		56
高齢者の外出支援について	15	
バスの運行について	10	
交通利便性の向上について	8	
南北の移動について	7	
マナー向上について	6	
自転車整備について	4	
歩道整備について	2	
路上・迷惑駐車について	2	
その他	2	
道路		38
歩道・通学路の安全について	18	
道路整備について	14	
信号機・標識について	6	
施設		33
図書館について	8	
病院について	5	
商業施設について	4	
体育館について	4	
市営住宅について	3	
保育園について	2	
市民会館、公民館について	2	
甲子園球場の活用について	2	
子どもの遊び場について	1	
その他	2	
教育		32
授業料・給食費の無償化について	11	
環境整備について	9	
不登校について	2	
その他	10	

健康・福祉	72
子育て支援の充実について	38
高齢者支援について	14
医療整備について	9
障害福祉について	4
待機児童の解消について	2
各種保険料について	1
その他	4
防災・防犯	67
防災対策について	28
防災マップについて	14
防災マイク、ラジオについて	10
防犯カメラ、街灯について	5
近隣自治体との連携について	4
その他	6
コミュニティ	25
自治会について	22
コミュニティ紙について	1
その他	2
選挙・議会・議員	4
議員数の適正化について	3
投票のデジタル化（リモート投票）について	1
人権	
ジェンダーレスについて	4
外国人への差別・共生について	2

市政	124
デジタル弱者について	17
南北格差について	16
市への感謝について	12
催し物・イベント・セミナー等について	12
税金・ふるさと納税について	10
デジタル化について	8
市政への要望について	7
各種支援について	7
市の窓口対応について	5
ホームページについて	4
市への応援・ねぎらいのお言葉	3
水道について	3
相談対応・窓口について	3
観光施策について	3
広報・PRについて	2
市政ニュースについて	2
各種申請について	2
職員の給与、福利厚生について	2
市長への要望について	1
市政への評価について	1
生活保護について	1
市民サービスについて	1
その他	2
市民意識調査	16
回答への補足	7
質問項目への疑義	4
ICTの活用について	2
その他	3
その他	14
特になし	5
その他	9

V 使用した調査票



明日のまちづくりにあなたの声を

西宮市民意識調査

令和5年度
(2023年度)



市民のみなさまには、日頃から市政にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。
この市民意識調査は、みなさまの声を明日の西宮市のまちづくりに反映させるため毎年行っている重要な調査です。今回の調査では「西宮市防災マップ」「防災まちづくり」「参画と協働のまちづくり」について、率直なご意見をおうかがいし、今後の市政推進のための資料とさせていただきます。

なお、この調査では、市内在住の18歳以上の市民のみなさまの中から無作為に3,500人の方々を選ばせていただいております。調査結果は、統計的に処理されますので、あなたの回答が公表されることはありません。また、調査結果の概要は、3月中旬頃に市ホームページに掲載するほか、次の場所で閲覧いただける予定です（市役所本庁舎、各支所、市民サービスセンター、アクタ西宮ステーション、各図書館、公民館）。

まことに恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、9月30日（土）までにご回答いただきますよう、ご協力をお願い申し上げます。
令和5年（2023年）9月

- 質問ごとにお願している方法に従って、あてはまる数字に○をつけたり、具体的な内容を枠内に記入して、お答えください。答えたくない質問や答えにくい質問は、回答せず、次の質問へお進みください。
- 調査についてのお問い合わせは **市民相談課**（0798）35-3100 へお願いします。

西宮市長
石井登志郎

お答えいただく方について

問 1. お住まいのコミュニティ（お送りした封筒のお名前の右下の番号と地域名）をご記入ください。

コミュニティ番号	コミュニティ名
例： 1	例： 香櫨園

問 2. あなたの性別

1. 男性 2. 女性 3. その他

問 3. 令和5年（2023年）9月1日現在のあなたの年齢

1. 18歳・19歳 6. 60～64歳
2. 20～29歳 7. 65～69歳
3. 30～39歳 8. 70～79歳
4. 40～49歳 9. 80歳以上
5. 50～59歳

問 4. あなたの職業

1. 給与生活者（勤めている） 5. 年金生活者
2. 自営業 6. 学生
3. 有業主婦・主夫（臨時社員・職員、パートなど） 7. 無職
4. 専業主婦・主夫 8. その他

問 5. あなたを含めて、同居されているご家族の人数

1. 1人 3. 3人 5. 5人
2. 2人 4. 4人 6. 6人以上

問 6. 同居されているご家族の構成

1. 単身（ひとり暮らし）
2. 夫婦のみ
3. 夫婦とその未婚の子ども
4. 父親または母親とその未婚の子ども
5. 息子世帯または娘世帯と同居
6. その他（_____）

問 7. あなたのお住まいの種別

1. 持ち家（一戸建て、長屋建て）
2. 持ち家（マンションなどの集合住宅）
3. 公営・公社・都市再生機構（UR）などの賃貸住宅
4. 民間の賃貸住宅・マンション、間借り
5. 社宅・寮など
6. その他（_____）

問 8. 西宮市には通算して何年間住んでいますか。

1. 3年未満 4. 10年以上～20年未満
2. 3年以上～6年未満 5. 20年以上
3. 6年以上～10年未満

問 9. 現在の場所には、何年間住んでいますか。

1. 3年未満 4. 10年以上～20年未満
2. 3年以上～6年未満 5. 20年以上
3. 6年以上～10年未満

問 10. あなたのご家庭の暮らし向きについて、どのように感じていますか。

1. かなり上のほう 4. 少し下のほう
2. 少し上のほう 5. かなり下のほう
3. ぶつう

「西宮市防災マップ」について

災害による被害を軽減し、ご自身や家族、地域の人を守るためには、日頃からの備えが大切です。西宮市防災マップがその備えにつながっているかを調査し、今後の施策推進に生かしていきたいと考えています。

問 11. 西宮市では防災マップを下記の媒体でご覧いただけます。あなたはこれらを知っていますか。(それぞれ1つ選んで○)

	使ったことがある	知っており、使ったことがない	知っているが、使ったことがない	知らなかった
紙版	1	2	3	
ホームページ掲載のデジタル版	1	2	3	

問 12. 問 11 で「1. 防災マップを知っており、使ったことがある」に○を付けた方にお聞きます。

あなたが、防災マップで見たことのある災害リスクについてあてはまるものは何ですか。(あてはまるものをすべて選んで○)

1. 洪水
2. 土砂災害
3. 高潮
4. 津波

問 13. 問 11 で「1. 防災マップを知っており、使ったことがある」に○を付けた方にお聞きます。

あなたは「西宮市防災マップ」について、どのように思われますか。(それぞれ数字を1つ選んで○)

	悪い ←————→ 良い			
全体的な見やすさ	1	2	3	4
知りたい情報の見つけやすさ	1	2	3	4
情報量の多さ	1	2	3	4
地図の見やすさ	1	2	3	4
避難先・避難のタイミングのわかりやすさ	1	2	3	4
避難行動の書き込みやすさ	1	2	3	4

問 14. 問 11 でホームページ掲載のデジタル版を「1. 防災マップを知っており、使ったことがある」に○を付けた方にお聞きます。

あなたはデジタル版をご覧になる場合、どの電子機器から閲覧していますか。(あてはまるものをすべて選んで○)

1. スマートフォン
2. パソコン (タブレット型を含む)
3. その他 (具体的に: _____)

問 15. 防災マップで紙版・デジタル版のうち使いたいと思うのはどちらですか。(あてはまるものを1つ選んで○)

1. 紙版
2. デジタル版
3. どちらとも使いたい

問 16. あなたが災害リスク以外に防災マップに必要なと思う情報は何か。(あてはまるものをすべて選んで○)

1. 災害時の問い合わせ・連絡先
(市の災害対策本部、警察、消防、水道・電気・ガス等のライフライン)
2. 災害情報の入手方法
3. 避難場所一覧
4. 避難情報や避難するタイミングに関する情報
5. 非常持出袋・非常用備蓄品
6. その他 (具体的に: _____)

防災まちづくりについて

西宮市では、今後の人口減少や高齢化等の課題に対応したまちづくりのために、公共交通を中心に、生活利便施設や居住地を集約したまちづくりの計画として立地適正化計画を策定しております。本計画の策定から概ね5年が経過するにあたり、新たに防災指針の追加を検討しております。つきましては、みなさまの災害リスクや防災などに関する意識調査を行い、防災指針の策定に生かしていきたいと考えています。

問 17. あなたが現在の居住地を決めるにあたり、特に重視した項目は何ですか。(あてはまるものを最大3つ選んで○)

1. 災害リスク
2. 公共交通の利便性 (バス・鉄道など)
3. 道路環境
4. 子育て・教育環境 (幼稚園・保育園・小学校など)
5. 医療・福祉施設の利便性
6. 商業施設の利便性 (スーパー・コンビニなど)
7. 治安・安全
8. 景観・街並み (自然・公園環境含む)
9. 都市計画に関すること (用途地域・地区計画など)
10. 勤務先への利便性・都合
11. その他 (具体的に: _____)
12. 生まれてから一度も引っ越したことがない

問 18. あなたが災害時に備えて行っている防災対策は何ですか。(あてはまるものをすべて選んで○)

1. 防災用品を所有
2. 防災訓練への参加
3. 建物の耐震化
4. 家具転倒防止対策等
5. 防災や地域の情報の確認
6. 避難場所等の確認
7. その他 (具体的に: _____)
8. 特に防災対策は行っていない

問 19. あなたは地域の防災活動に取り組んでいますか。(1つ選んで○)

1. 取り組んでいる
2. 取り組んだことがない

問 20. あなたは今後の地域の防災活動に取り組んでみたいと思いますか。(1つ選んで○)

1. 取り組みたいと思っている
2. 取り組みたいと思わない

問 21. あなたは災害に強いまちづくりを行う上で、どのような取り組みに特に力を入れるべきだと思いますか。(あてはまるものを最大3つ選んで○)

1. 救援・復旧物資を輸送する道路網の整備
2. 道路が狭く、建物密集した地区の整備・改善
3. 浸水・土砂災害の対策
4. 避難場所の充実や避難路等の確保
5. 建物の耐震化など地震に対する対策
6. 地域の防災活動の活性化
7. 災害の危険性が高い地域での開発などの規制
8. 防災情報の充実
9. その他(具体的に: _____)
10. 特になし

参画と協働のまちづくりについて

西宮市では、参画と協働の理念に基づき住民自治を推進するとともに、地域課題の解決に向けた適切な地域行政の実現を目指しています。市政参画や地域活動に対するみなさまの意識や行動を調査し、今後の施策推進に役立てたいと考えています。

問 22. あなたの自治会等活動状況は次のうち、どれに該当しますか(新型コロナ禍で活動を自粛している場合は新型コロナ感染拡大以前の状況でお答えください)。(1つ選んで○)

1. 自治会等に参加しており、行事・活動によく参加する
2. 自治会等に参加しており、行事・活動にたまに参加する
3. 自治会等に参加しているが行事・活動に参加したことがない
4. 自治会等に参加していない

問 23. 問 22 で「1. 自治会等に参加しており、行事・活動によく参加する」「2. 自治会等に参加しており、行事・活動にたまに参加する」に○を付けた方にお聞きします。

あなたは、どのような自治会等活動に参加していますか。(あてはまるものをすべて選んで○)

1. 地域の防犯活動、子ども・高齢者の見守り活動(地域パトロールなど)
2. 地域清掃や美化活動
3. 地域の防災活動(避難訓練など)
4. 祭り、旅行、食事会などの親睦を目的とした行事
5. その他(具体的に: _____)

問 24. 問 22 で「3. 自治会等に参加しているが行事・活動に参加したことがない」「4. 自治会等に参加していない」に○を付けた方にお聞きします。

あなたが自治会等活動に参加していない理由は何ですか。(あてはまるものを最大3つ選んで○)

1. 仕事、家事、育児等で忙しく時間がないから
2. どのような活動があるか分からないから
3. 人間関係が負担に感じるから
4. 体力や健康に自信がないから
5. 活動内容に関心や興味が持てないから
6. 責任が重くて大変そうだから
7. 経済的な余裕がないから
8. その他(具体的に: _____)

問 25. あなたは、西宮市の地域コミュニティを発展させていく下記の取り組みについて、どの程度必要だと思いますか。(それぞれ1つ選んで○)

	思わない	思わあまりない	やや思う	思う
地域の取り組みについての情報発信	1	2	3	4
地域課題を相談できる行政窓口の充実	1	2	3	4
自治会館など集会施設の整備	1	2	3	4
地域課題に取り組む人材の育成	1	2	3	4

問 26. あなたは、自治会等がその活動内容を SNS で発信することについてどう評価しますか。(スマートフォンの地域コミュニティアプリを用いて自治会等がそれぞれの活動内容等を発信することを想定しています)。(1つ選んで○)

1. 大いに推進すべきだ
2. 推進すべきだ
3. あまり推進すべきでない
4. 推進すべきでない
5. どちらとも言えない

○ 明日の西宮のこと、市政に対するご意見などがありましたら、お書きください。(※記載内容への回答はいたしません)

調査にご協力いただき誠に
ありがとうございました。
同封の封筒に入れ、9月30日
(土)までにご投函ください。



「西宮市キャラクター みやたん」

調査は以上です。ご協力ありがとうございました。
いただいたご意見については、集約の上、
令和6年3月下旬ごろまでにHPにて公開予定です。

-----以下は西宮市からのお知らせです。-----

西宮市 三都市宣言周年記念式典



・・・文教住宅都市宣言60周年・・・平和非核都市宣言40周年・・・環境学習都市宣言20周年・・・

【日時】

【会場】

西宮市六湛寺町10-11

11/4 (土) アミティ・ベイコムホール

記念式典

オープニング 西宮少年合唱団
市長・ご来賓あいさつ、三都市宣言記念映像の上映
市制施行100周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズの発表
市立西宮高校・市立西宮東高校吹奏楽部合同コンサート

パネル展

市制施行から、三つの都市宣言を経て、現在の西宮市の住環境が整備されるに至った経緯を、親しみやすい展示で紹介します。
【会場】西宮市民会館1階ギャラリーアミティ

式典の内容は変更となる場合があります。
詳しくは二次元コードから西宮市ホームページでご確認ください。



同日開催
にしのみや
環境まちづくり
フェスタ

@六湛寺公園・六湛寺南公園

市役所周辺の六湛寺公園等では「環境まちづくりフェスタ」を開催します。環境（生物多様性や地球温暖化など）や防災に関するブースで楽しみながら学べます。

エコに配慮したキッチンカーも集結します。「防災体験コンテンツ」、「SDGsをゲーム形式で学べるワークショップ」、「西宮の海浜部を巡る"まちあるき企画"」も同時開催予定です。

なお、事前申し込みが必要となるイベントもありますので、市政ニュースや、市ホームページなどで事前に確認してください。

来場者が定員を超えた場合等は入場を制限する場合があります。また、気象警報等のため中止、又は内容を変更して実施する場合があります。

式典に関するお問い合わせ先：政策推進課周年事業等担当 電話0798-35-3031 メール2025-100th@nishi.or.jp

令和5年度（2023年度）

西宮市民意識調査

●発行

令和6年（2024年）2月

西宮市 政策局 市長室 市民相談課

西宮市六湛寺町10番3号

TEL : 0798-35-3100

<http://www.nishi.or.jp/>

